

平成27年産水陸稲の収穫量

－ 水稲の収穫量（主食用）は744万2,000 t（前年産に比べ44万 t 減少） －

【調査結果の概要】

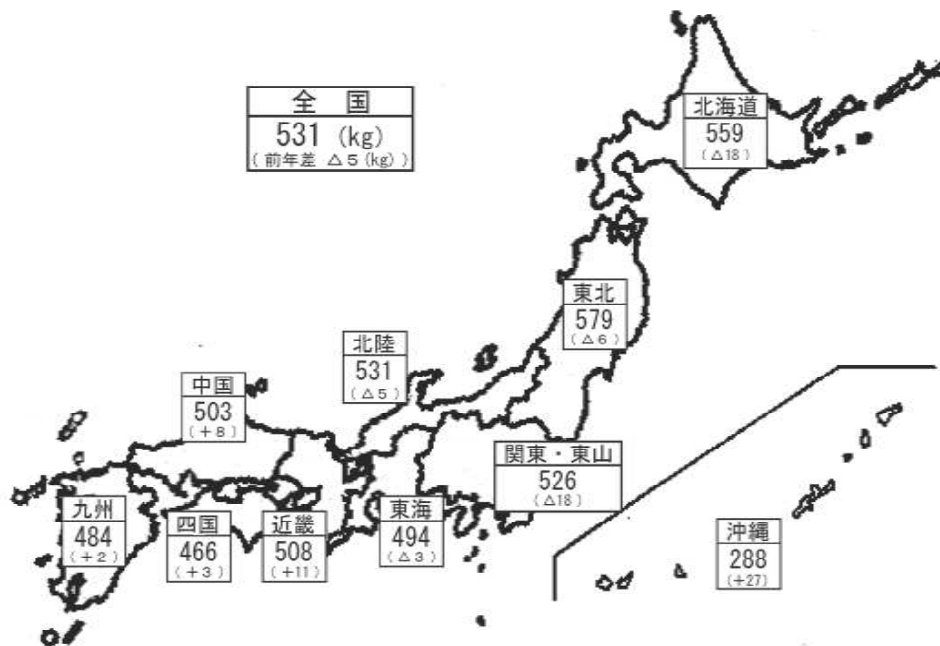
1 平成27年産水稲の作柄は、北海道及び東北では、全もみ数及び登熟がおおむね平年を上回った一方、関東以西では、全もみ数は地域によって差があったものの、8月中旬以降の日照不足や台風等の影響により登熟が総じて平年を下回ったことから、全国の10 a 当たり収量は平年並みの531kg（前年産に比べ5 kg減少）、収穫量（子実用）は798万6,000 t（同44万9,000 t 減少）が見込まれる。

このうち、主食用の収穫量は、744万2,000 tで、前年産に比べ44万 t の減少が見込まれる。

2 ふるい目幅別重量分布について全国平均でみると、1.85mm未満の玄米の重量割合は4.2%と見込まれ、直近5か年平均値を0.5ポイント上回っている（農家等が使用しているふるい目幅ベースの全国の作況指数は100）。

3 平成27年産陸稲の作付面積（子実用）は1,160ha（前年産に比べ250ha減少）、収穫量（子実用）は2,700 t（同930 t 減少）となった。

図1 平成27年産水稲の全国農業地域別10 a 当たり収量



- 10 a 当たり収量及び収穫量は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。なお、農家等が使用しているふるい目幅ベースの作況指数は4ページを参照。
- 作付面積（子実用）とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である。
- 沖縄県については、本公表時点で一部収穫を終えていない地域があり、収穫の状況によっては今後作柄が変動することがある。

◎ 水陸稲調査結果の主な利活用

- ・ 主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律（平成6年法律第113号）に基づき毎年定めることとされている米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針及び米穀の需給見通しのための資料
- ・ 食料・農業・農村基本計画における生産努力目標の策定及び達成状況検証のための資料
- ・ 米・畑作物の収入減少影響緩和対策（ナラシ対策）の交付金算定のための資料
- ・ 農業災害補償法（昭和22年法律第185号）に基づく農作物共済事業における共済基準収穫量算定のための資料

◎ 累年データ

水陸稲（子実用）の年次別推移（全国）

年 産	水 陸 稲 計		水 稲					
	作 付 面 積 (子 実 用)	収 穫 量 (子 実 用)	作 付 面 積 (子 実 用)	10 a 当 たり 取 量	収 穫 量 (子 実 用)	参 考		
						主 食 用 作 付 面 積	収 穫 量 (主 食 用)	作 況 指 数
	ha	t	ha	kg	t	ha	t	
平成元年産	2,097,000	10,347,000	2,076,000	496	10,297,000	…	…	101
2	2,074,000	10,499,000	2,055,000	509	10,463,000	…	…	103
3	2,049,000	9,604,000	2,033,000	470	9,565,000	…	…	95
4	2,106,000	10,573,000	2,092,000	504	10,546,000	…	…	101
5	2,139,000	7,834,000	2,127,000	367	7,811,000	…	…	74
6	2,212,000	11,981,000	2,200,000	544	11,961,000	…	…	109
7	2,118,000	10,748,000	2,106,000	509	10,724,000	…	…	102
8	1,977,000	10,344,000	1,967,000	525	10,328,000	…	…	105
9	1,953,000	10,025,000	1,944,000	515	10,004,000	…	…	102
10	1,801,000	8,960,000	1,793,000	499	8,939,000	…	…	98
11	1,788,000	9,175,000	1,780,000	515	9,159,000	…	…	101
12	1,770,000	9,490,000	1,763,000	537	9,472,000	…	…	104
13	1,706,000	9,057,000	1,700,000	532	9,048,000	…	…	103
14	1,688,000	8,889,000	1,683,000	527	8,876,000	…	…	101
15	1,665,000	7,792,000	1,660,000	469	7,779,000	…	…	90
16	1,701,000	8,730,000	1,697,000	514	8,721,000	…	…	98
17	1,706,000	9,074,000	1,702,000	532	9,062,000	…	…	101
18	1,688,000	8,556,000	1,684,000	507	8,546,000	…	…	96
19	1,673,000	8,714,000	1,669,000	522	8,705,000	…	…	99
20	1,627,000	8,823,000	1,624,000	543	8,815,000	1,596,000	8,658,000	102
21	1,624,000	8,474,000	1,621,000	522	8,466,000	1,592,000	8,309,000	98
22	1,628,000	8,483,000	1,625,000	522	8,478,000	1,580,000	8,239,000	98
23	1,576,000	8,402,000	1,574,000	533	8,397,000	1,526,000	8,133,000	101
24	1,581,000	8,523,000	1,579,000	540	8,519,000	1,524,000	8,210,000	102
25	1,599,000	8,607,000	1,597,000	539	8,603,000	1,522,000	8,182,000	102
26	1,575,000	8,439,000	1,573,000	536	8,435,000	1,474,000	7,882,000	101
27 (概数値)	1,506,000	7,989,000	1,505,000	531	7,986,000	1,406,000	7,442,000 1)	100

資料：農林水産省統計部『作物統計』

- 注：1 作付面積（子実用）とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である（以下同じ）。
 2 10 a 当たり収量及び収穫量は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。
 3 主食用作付面積とは、水稻作付面積（青刈り面積を含む。）から、生産数量目標の外数として取り扱う米穀等（備蓄米、加工用米、新規需要米等）の作付面積を除いた面積である（以下同じ）。
 4 「…」は、事実不詳又は調査を欠くことを示している。

1)は、全国農業地域の農家等が使用しているふるい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでのふるいの目幅（北海道、東北及び北陸は1.85mm、関東・東山、東海、近畿、中国及び九州は1.80mm、四国及び沖縄は1.75mm）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。なお、平成26年産までは1.70mmのふるい目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

水稻玄米のふるい目幅別重量分布状況、10a 当たり収量及び収穫量（子実用）

本調査では、飯用に供し得る玄米の全量を把握することを目的としていることから、収量基準は、農産物規格規程に定める三等の品位（整粒歩合45%）以上に相当するよう、ふるい目幅1.70mm以上で選別された玄米の重量としている（26ページ【参考1】参照）。

農家等が販売するために使用しているふるい目幅は、地域、品種等により異なるため、参考として刈取り済みの地域について、ふるい目幅別の重量割合の概数値並びにふるい目幅別10a 当たり収量及び収穫量（子実用）の概数値を示すと次のとおりである。

表1 ふるい目幅別重量分布状況の推移

年 産	計	単位：%					
		1.70 ～1.75mm	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00mm 以 上
平成18年産	100.0	0.9	1.3	2.2	3.5	19.2	72.9
19	100.0	0.7	1.1	1.8	3.0	17.9	75.5
20	100.0	0.9	1.3	2.1	3.0	16.5	76.2
21	100.0	0.8	1.3	2.1	3.2	17.4	75.2
22	100.0	0.6	1.0	1.6	2.3	13.2	81.3
23	100.0	0.9	1.4	2.2	3.1	16.6	75.8
24	100.0	0.6	1.0	1.5	2.2	13.0	81.7
25	100.0	0.8	1.3	1.9	2.7	14.5	78.8
26	100.0	0.8	1.4	2.0	2.7	14.7	78.4
27（概数値）	100.0	0.8	1.4	2.0	2.7	15.3	77.8
1) 平均値	100.0	0.7	1.2	1.8	2.6	14.4	79.3
対平均差	0.0	0.1	0.2	0.2	0.1	0.9	△ 1.5

注：未熟粒・被害粒等の混入が多く農産物規格規程に定める三等の品位に達しない場合は、再選別を行っており、その選別後の値を含んでいる（以下同じ）。

1)は、直近5か年の重量割合の平均である。

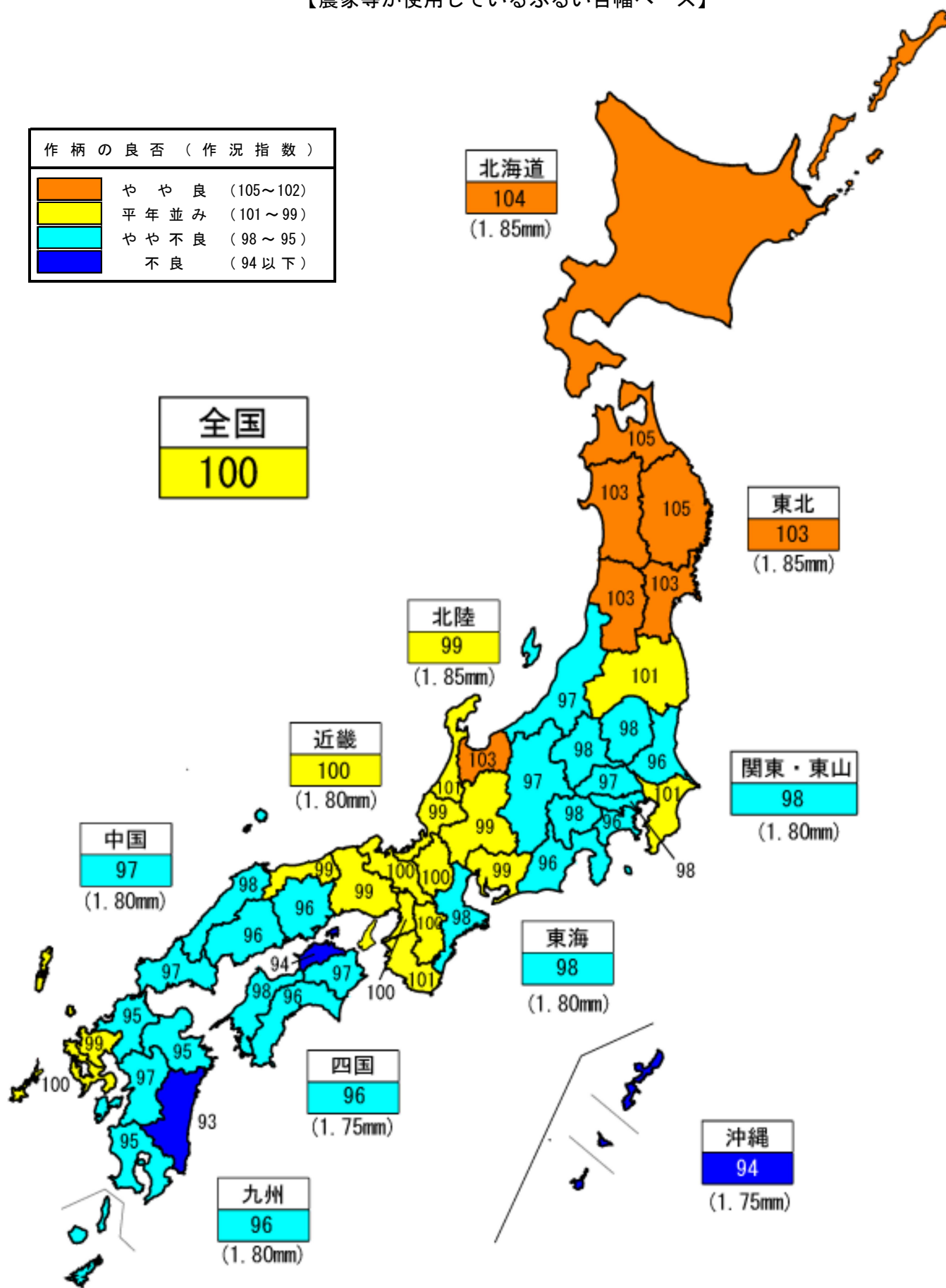
表2 ふるい目幅別10a 当たり収量及び収穫量（子実用）の推移

年 産		1.70mm 以 上	1.75mm 以 上	1.80mm 以 上	1.85mm 以 上	1.90mm 以 上	2.00mm 以 上
		平成18年産	10a 当たり収量 (kg)	507	502	496	485
19	10a 当たり収量 (kg)	522	518	513	503	488	394
20	10a 当たり収量 (kg)	543	538	531	520	503	414
21	10a 当たり収量 (kg)	522	518	511	500	483	393
22	10a 当たり収量 (kg)	522	519	514	505	493	424
23	10a 当たり収量 (kg)	533	528	521	509	492	404
24	10a 当たり収量 (kg)	540	537	531	523	511	441
25	10a 当たり収量 (kg)	539	535	528	517	503	425
26	10a 当たり収量 (kg)	536	532	524	513	499	420
	収穫量 (t)	8,435,000	8,368,000	8,249,000	8,081,000	7,853,000	6,613,000
27 （概数値）	10a 当たり収量 (kg)	531	527	519	509	494	413
	収穫量 (t)	7,986,000	7,922,000	7,810,000	7,651,000	7,435,000	6,213,000
	対前年比 (%)	95	95	95	95	95	94

注：1 ふるい目幅別の10a 当たり収量とは、全国の10a 当たり収量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

2 ふるい目幅別の収穫量（子実用）とは、全国の収穫量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

図2 全国農業地域・都道府県別作況指数
【農家等が使用しているふるい目幅ベース】



注：1 作況指数は、全国農業地域の農家等が使用しているふるい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでのふるいの目幅（北海道、東北及び北陸は1.85mm、関東・東山、東海、近畿、中国及び九州は1.80mm、四国及び沖縄は1.75mm）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

2 徳島県、高知県、宮崎県、鹿児島県及び沖縄県の作況指数は早期栽培（第一期稲）と普通期栽培（第二期稲）を合算したものである。

【調査結果】

1 作柄概況

(1) 水 稲 (表3参照)

ア 平成27年産水稲の全国農業地域別の作柄は、北海道及び東北では、一時低温の時期はあったものの、生育期間を通じておおむね天候に恵まれたことにより、全もみ数は北海道を除いて平年を上回り、登熟もおおむね順調であったことから、北海道はやや良の559kg (作柄が良かった前年産に比べ18kg減少)、東北はやや良の579kg (同6kg減少) となった。

関東から近畿では、8月中旬までは高温・多照傾向で推移したことから、全もみ数は平年並みないしやや多くなったものの、登熟は8月中旬以降の低温・日照不足や台風等による影響がみられたことから、北陸は平年並みの531kg (前年産に比べ5kg減少)、関東・東山はやや不良の526kg (同18kg減少)、東海はやや不良の494kg (同3kg減少)、近畿は平年並みの508kg (同11kg増加) となった。

中国、四国及び九州は、6月以降の断続的な低温・日照不足や台風等の影響により、全もみ数が平年並みないし少なく、登熟も平年を下回ったため、中国はやや不良の503kg (作柄が悪かった前年産に比べ8kg増加)、四国はやや不良の466kg (同3kg増加)、九州はやや不良の484kg (同2kg増加) となった。

沖縄県は、台風の影響等により不良の288kg (作柄が悪かった前年産に比べ27kg増加) が見込まれる。

この結果、全国の10a当たり収量は平年並みの531kg (前年産に比べ5kg減少) が見込まれる。

イ 以上の結果、収穫量 (子実用) は798万6,000t (前年産に比べ44万9,000t減少) が見込まれる。

このうち、主食用作付面積に10a当たり収量を乗じた収穫量 (主食用) は744万2,000t (前年産に比べ44万t減少) が見込まれる。

(2) 陸 稲 (統計表13ページ参照)

平成27年産陸稲の作柄は、主産県である茨城県及び栃木県において、8月中旬以降の低温・日照不足の影響により登熟が抑制されたこと等から、全国の10a当たり収量は233kg (平均収量対比97%) となった。

表3 平成27年産水陸稲の作付面積及び収穫量

全国農業地域	水陸稲計		水 稲						参 考		
	作付面積 (子実用)	収穫量 (子実用)	作付面積 (子実用) ①	10a当たり収量		収穫量 (子実用)		主食用 作付面積 ④	収穫量 (主食用) ⑤=④×②	作況指数	
				実数 ②	前年産 との比較 対差	実数 ③=①×②	前年産 との比較 対差				
	ha	t	ha	kg	kg	t	t	ha	t		
全 国	1,506,000	7,989,000	1,505,000	531	△ 5	7,986,000	△ 449,000	1,406,000	7,442,000	100	
北 海 道	107,800	602,600	107,800	559	△ 18	602,600	△ 37,900	100,100	559,600	104	
東 北	381,300	2,209,000	381,300	579	△ 6	2,209,000	△ 145,000	339,500	1,964,000	103	
北 陸	207,800	1,104,000	207,800	531	△ 5	1,104,000	△ 35,000	184,100	977,800	99	
関東・東山	276,300	1,450,000	275,100	526	△ 18	1,447,000	△ 147,000	264,200	1,390,000	98	
東 海	95,200	470,200	95,200	494	△ 3	470,200	△ 24,900	93,100	459,800	98	
近 畿	105,800	537,200	105,800	508	11	537,200	100	101,900	517,700	100	
中 国	108,100	543,900	108,100	503	8	543,900	△ 13,000	104,100	523,400	97	
四 国	52,100	242,800	52,100	466	3	242,800	△ 13,400	51,700	241,000	96	
九 州	170,700	826,800	170,700	484	2	826,800	△ 32,000	166,300	806,100	96	
沖 縄	788	2,270	788	288	27	2,270	30	788	2,270	94	

注：1 10a当たり収量及び収穫量は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。

2 収穫量 (子実用) 及び収穫量 (主食用) については都道府県ごとの積上げ値であるため、表頭の計算は一致しない場合がある。

3 作況指数は、全国農業地域の農家等が使用しているふるい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでのふるいの目幅 (北海道、東北及び北陸は1.85mm、関東・東山、東海、近畿、中国及び九州は1.80mm、四国及び沖縄は1.75mm) 以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

2 水稻玄米のふるい目幅別重量分布状況、10a 当たり収量及び収穫量（子実用）等

(1) ふるい目幅別重量分布状況を全国農業地域別にみると、全もみ数が少なく登熟期の天候に恵まれた北海道では、1.85mm未満の玄米の重量割合は2.8%と直近5か年平均値に比べ0.1ポイント下回っているが、それ以外の地域では、8月中旬以降の低温・日照不足等により登熟が平年を下回ったことから、1.85mm未満の玄米の重量割合は直近5か年平均値に比べ上回っている（表4参照）。

(2) 玄米品位の状況について、全国では、整粒の割合が72.1%と前年産に比べ2.2ポイント多くなっていると同時に、昨年は北海道で発生が多かった青死米等の割合は、3.0%と前年産に比べ1.3ポイント少なくなっている（表8参照）。

表4 平成27年産ふるい目幅別重量分布状況

全 国 農業地域	区 分	計	1.70～ 1.75mm	1.75～ 1.80	1.80～ 1.85	1.85～ 1.90	1.90～ 2.00	2.00mm 以 上
全 国	重量割合(%)	100.0	0.8	1.4	2.0	2.7	15.3	77.8
	平均値	100.0	0.7	1.2	1.8	2.6	14.4	79.3
	対平均差	0.0	0.1	0.2	0.2	0.1	0.9	△ 1.5
北 海 道 (1.85mm)	重量割合(%)	100.0	0.6	1.0	1.2	1.7	10.1	85.4
	平均値	100.0	0.6	1.0	1.3	1.8	10.2	85.1
	対平均差	0.0	0.0	0.0	△ 0.1	△ 0.1	△ 0.1	0.3
東 北 (1.85mm)	重量割合(%)	100.0	0.6	1.1	1.6	2.2	12.3	82.2
	平均値	100.0	0.5	0.9	1.4	2.0	11.6	83.6
	対平均差	0.0	0.1	0.2	0.2	0.2	0.7	△ 1.4
北 陸 (1.85mm)	重量割合(%)	100.0	0.6	1.1	1.6	2.4	15.3	79.0
	平均値	100.0	0.5	1.0	1.4	1.9	12.6	82.6
	対平均差	0.0	0.1	0.1	0.2	0.5	2.7	△ 3.6
関東・東山 (1.80mm)	重量割合(%)	100.0	1.0	1.4	2.3	3.4	20.0	71.9
	平均値	100.0	0.7	1.3	2.3	3.2	18.7	73.8
	対平均差	0.0	0.3	0.1	0.0	0.2	1.3	△ 1.9
東 海 (1.80mm)	重量割合(%)	100.0	0.7	1.2	1.7	2.3	12.7	81.4
	平均値	100.0	0.8	1.1	1.6	2.5	12.7	81.3
	対平均差	0.0	△ 0.1	0.1	0.1	△ 0.2	0.0	0.1
近 畿 (1.80mm)	重量割合(%)	100.0	1.0	1.6	2.3	2.8	14.1	78.2
	平均値	100.0	0.9	1.5	2.1	2.6	13.5	79.4
	対平均差	0.0	0.1	0.1	0.2	0.2	0.6	△ 1.2
中 国 (1.80mm)	重量割合(%)	100.0	0.9	1.4	2.2	2.5	14.0	79.0
	平均値	100.0	0.8	1.3	1.8	2.3	12.7	81.1
	対平均差	0.0	0.1	0.1	0.4	0.2	1.3	△ 2.1
四 国 (1.75mm)	重量割合(%)	100.0	1.0	1.9	2.6	3.4	17.4	73.7
	平均値	100.0	1.1	1.8	2.5	3.8	18.1	72.7
	対平均差	0.0	△ 0.1	0.1	0.1	△ 0.4	△ 0.7	1.0
九 州 (1.80mm)	重量割合(%)	100.0	1.4	2.3	3.0	4.3	21.2	67.8
	平均値	100.0	1.2	2.0	2.9	4.3	20.6	69.0
	対平均差	0.0	0.2	0.3	0.1	0.0	0.6	△ 1.2

注：1 平均値は、直近5か年の重量割合の平均である。

2 全国農業地域名の下に記載されているふるい目幅は、全国農業地域の農家等が使用しているふるい目幅分布において、大きいものから数えて9割を占めるふるい目幅である（以下同じ）。

表5 平成27年産ふるい目幅別10a当たり収量及び収穫量（子実用）

全国 農業地域	区 分	1.70mm 以上	1.75mm 以上	1.80mm 以上	1.85mm 以上	1.90mm 以上	2.00mm 以上
全 国	10 a 当たり収量 (kg)	531	527	519	509	494	413
	収穫量 (子実用) (t)	7,986,000	7,922,000	7,810,000	7,651,000	7,435,000	6,213,000
北 海 道 (1.85mm)	10 a 当たり収量 (kg)	559	556	550	543	534	477
	収穫量 (子実用) (t)	602,600	599,000	593,000	585,700	575,500	514,600
東 北 (1.85mm)	10 a 当たり収量 (kg)	579	576	569	560	547	476
	収穫量 (子実用) (t)	2,209,000	2,196,000	2,171,000	2,136,000	2,088,000	1,816,000
北 陸 (1.85mm)	10 a 当たり収量 (kg)	531	528	522	513	501	419
	収穫量 (子実用) (t)	1,104,000	1,097,000	1,085,000	1,068,000	1,041,000	872,200
関東・東山 (1.80mm)	10 a 当たり収量 (kg)	526	521	513	501	483	378
	収穫量 (子実用) (t)	1,447,000	1,433,000	1,412,000	1,379,000	1,330,000	1,040,000
東 海 (1.80mm)	10 a 当たり収量 (kg)	494	491	485	476	465	402
	収穫量 (子実用) (t)	470,200	466,900	461,300	453,300	442,500	382,700
近 畿 (1.80mm)	10 a 当たり収量 (kg)	508	503	495	483	469	397
	収穫量 (子実用) (t)	537,200	531,800	523,200	510,900	495,800	420,100
中 国 (1.80mm)	10 a 当たり収量 (kg)	503	498	491	480	468	397
	収穫量 (子実用) (t)	543,900	539,000	531,400	519,400	505,800	429,700
四 国 (1.75mm)	10 a 当たり収量 (kg)	466	461	452	440	425	343
	収穫量 (子実用) (t)	242,800	240,400	235,800	229,400	221,200	178,900
九 州 (1.80mm)	10 a 当たり収量 (kg)	484	477	466	452	431	328
	収穫量 (子実用) (t)	826,800	815,200	796,200	771,400	735,900	560,600

注：1 ふるい目幅別の10a当たり収量とは、全国及び農業地域別の10a当たり収量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

2 ふるい目幅別の収穫量（子実用）とは、全国及び農業地域別の収穫量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

表6 水稻における農家等が使用したふるい目幅の分布
【平成27年産水稻作況標本（基準）筆農家からの聞き取り結果】

単位：%

区 分	合計	1.70mm	1.75mm	1.80mm	1.85mm	1.90mm	2.00mm 以上
全国農業地域							
全 国	100.0	0.3	2.7	25.1	38.4	32.4	1.1
北 海 道	100.0	-	-	1.8	16.0	75.8	6.4
東 北	100.0	0.0	0.0	0.4	18.2	81.3	0.1
北 陸	100.0	-	0.2	1.4	36.9	59.3	2.2
関東・東山	100.0	0.8	6.0	46.4	44.1	2.5	0.2
東 海	100.0	0.1	1.7	31.7	54.5	11.5	0.5
近 畿	100.0	0.9	5.5	41.3	36.7	13.0	2.6
中 国	100.0	-	0.5	11.5	80.0	6.9	1.1
四 国	100.0	0.2	9.8	68.2	21.6	-	0.2
九 州	100.0	0.3	3.4	44.5	44.2	7.5	0.1

注：この表は水稻作況標本（基準）筆農家等が使用したふるい目幅別の農家数割合を示したものである。

表7 平成27年産水稻の作況標本筆の10a 当たり玄米重の分布状況

単位: %

全 国 農業地域	区 分	計	100kg未満	100 ~200	200 ~300	300 ~400	400 ~500	500 ~600	600 ~700	700 ~800	800kg以上
全 国	筆数割合	100.0	0.1	0.2	0.8	6.2	25.7	44.7	19.8	2.4	0.1
	前年値	100.0	0.1	0.3	0.8	5.5	25.6	44.0	21.1	2.5	0.1
	対前年差	0.0	0.0	△ 0.1	0.0	0.7	0.1	0.7	△ 1.3	△ 0.1	0.0
北 海 道	筆数割合	100.0	0.2	-	-	1.1	17.1	49.8	30.2	1.4	0.2
	前年値	100.0	-	-	-	0.3	10.5	48.8	37.9	2.5	-
	対前年差	0.0	0.2	-	-	0.8	6.6	1.0	△ 7.7	△ 1.1	0.2
東 北	筆数割合	100.0	-	0.0	0.2	1.6	10.7	42.5	37.9	6.8	0.3
	前年値	100.0	0.0	0.0	0.1	1.9	8.6	38.0	43.6	7.6	0.2
	対前年差	0.0	0.0	0.0	0.1	△ 0.3	2.1	4.5	△ 5.7	△ 0.8	0.1
北 陸	筆数割合	100.0	0.5	0.6	0.5	4.2	19.7	51.3	20.9	2.2	0.1
	前年値	100.0	0.1	-	0.5	3.9	21.8	51.4	21.4	0.9	-
	対前年差	0.0	0.4	0.6	0.0	0.3	△ 2.1	△ 0.1	△ 0.5	1.3	0.1
関東・東山	筆数割合	100.0	-	0.1	0.6	5.0	23.8	45.4	21.4	3.4	0.3
	前年値	100.0	-	0.1	1.0	3.9	18.8	46.5	25.6	4.0	0.1
	対前年差	0.0	-	0.0	△ 0.4	1.1	5.0	△ 1.1	△ 4.2	△ 0.6	0.2
東 海	筆数割合	100.0	-	0.4	0.6	7.1	36.5	45.5	9.9	-	-
	前年値	100.0	-	0.1	0.4	5.8	37.8	48.2	7.6	0.1	-
	対前年差	0.0	-	0.3	0.2	1.3	△ 1.3	△ 2.7	2.3	△ 0.1	-
近 畿	筆数割合	100.0	-	0.2	1.2	4.9	31.5	48.5	13.5	0.2	-
	前年値	100.0	0.1	0.6	0.7	5.7	34.5	49.2	9.2	-	-
	対前年差	0.0	△ 0.1	△ 0.4	0.5	△ 0.8	△ 3.0	△ 0.7	4.3	0.2	-
中 国	筆数割合	100.0	-	0.2	1.1	7.6	33.0	43.9	12.6	1.5	0.1
	前年値	100.0	0.5	1.4	1.2	7.9	34.9	40.5	13.0	0.5	0.1
	対前年差	0.0	△ 0.5	△ 1.2	△ 0.1	△ 0.3	△ 1.9	3.4	△ 0.4	1.0	0.0
四 国	筆数割合	100.0	0.2	0.2	2.6	16.0	40.5	35.3	5.2	-	-
	前年値	100.0	-	0.8	2.3	13.4	44.3	36.3	2.6	0.3	-
	対前年差	0.0	0.2	△ 0.6	0.3	2.6	△ 3.8	△ 1.0	2.6	△ 0.3	-
九 州	筆数割合	100.0	0.1	0.5	1.5	12.9	36.6	40.4	7.8	0.2	-
	前年値	100.0	0.3	0.3	1.6	10.4	40.1	41.5	5.5	0.3	-
	対前年差	0.0	△ 0.2	0.2	△ 0.1	2.5	△ 3.5	△ 1.1	2.3	△ 0.1	-

注：10a 当たり玄米重は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。

図3 平成27年産水稻の作況標本筆の10a 当たり玄米重の分布状況（全国）

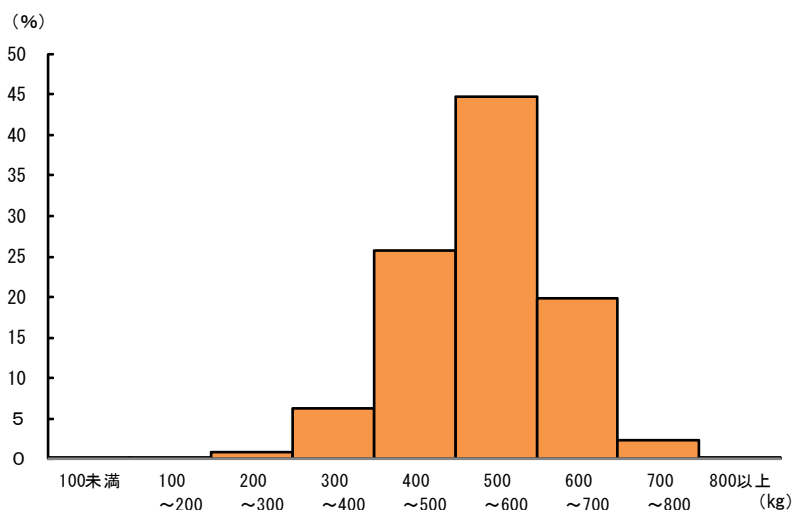


表8 平成27年産水稻の玄米品位の状況（全国）

単位: %

区 分	整 粒	未熟粒	乳白粒・腹白粒		被害粒	死米・着色粒		(参 考) 青死米等 ③=①+②
			①			②		
重量割合	72.1	23.0	2.2		4.8	0.8		3.0
前年値	69.9	25.9	3.3		4.2	1.0		4.3
対前年差	2.2	△2.9	△1.1		0.6	△0.2		△1.3

注：青死米等とは、乳白粒（心白粒を含む）、腹白粒、死米及び着色粒の合計である。

3 水稻の被害概況

平成27年産水稻の被害を被害種類別にみると、日照不足が最も大きく（被害総量に占める割合43%）、次いで風水害（同16%）、いもち病（同14%）となっている（表9参照）。

表9 平成27年産水稻の被害面積及び被害量（全国）

被害種類	被害面積	被害量	
		実数	構成比
総数	3,259,000 ^{ha}	647,500 ^t	100%
うち気象被害	1,924,000	432,700	67
風水害	401,700	102,700	16
干害	6,860	2,700	0
冷害	123,900	24,600	4
日照不足	1,227,000	280,900	43
高温障害	124,900	17,600	3
その他	39,500	4,170	1
うち病害	774,700	154,600	24
いもち病	324,300	92,000	14
紋枯病	245,800	37,700	6
その他	204,600	24,900	4
うち虫害	446,800	36,800	6
ニカメイチュウ	53,500	5,390	1
ウンカ	52,100	7,240	1
カメムシ	108,000	9,650	1
その他	233,200	14,500	2

- 注：1 被害面積とは、農作物に損傷を生じ、その被害が発生しなかったと仮定した場合に穫れ得ると見込まれる収量から減収した面積をいう。なお、同一地域で2種類以上の被害を受けた場合は重複して計上している（25ページの統計表10について同じ。）。
- 2 被害量とは、農作物の栽培が開始されてから収納されるまでの期間に、災害等によって損傷を生じ、その被害が発生しなかったと仮定した場合に穫れ得ると見込まれる収量より減収した量をいう。
- 3 気象被害のその他は、ひょう害等である。
- 4 病害のその他は、縞葉枯病、もみ枯細菌病等である。
- 5 虫害のその他は、イナゴ、コブノメイガ等である。

【統計表】

統計表一覧

ページ

- 1 平成27年産水陸稲の作付面積及び収穫量・・・・・・・・・・・・・12
- 2 平成27年産水稲の収量構成要素（水稲作況標本筆調査成績）・・・・・・・・・・14
- 3 平成27年産水稲玄米のふるい目幅別重量分布状況・・・・・・・・・・・・・16
- 4 平成27年産水稲玄米のふるい目幅別10 a 当たり収量・・・・・・・・・・・・・18
- 5 平成27年産水稲玄米のふるい目幅別収穫量（子実用）・・・・・・・・・・・・・19
- 6 水稲における農家等が使用したふるい目幅の分布
【平成27年産水稲作況標本（基準）筆農家からの聞き取り結果】・・・・・・・・・・20
- 7 平成27年産水稲の作況標本筆の10 a 当たり玄米重の分布状況・・・・・・・・・・21
- 8 平成27年産水稲の作柄表示地帯別作況指数
【農家等が使用しているふるい目幅ベース】・・・・・・・・・・・・・22
- 9 平成27年産水稲の玄米品位の状況・・・・・・・・・・・・・24
- 10 平成27年産水稲の被害面積及び被害量・・・・・・・・・・・・・25

利用上の注意

- 1 統計数値については、下記の方法によって四捨五入しており、合計値と内訳の計が一致しない場合がある。

原 数		7 桁以上 (100万)	6 桁 (10万)	5 桁 (万)	4 桁 (1,000)	3 桁以下 (100)
四捨五入する桁数（下から）		3 桁	2 桁		1 桁	四捨五入しない
例	四捨五入する前（原数）	1,234,567	123,456	12,345	1,234	123
	四捨五入した後（統計数値）	1,235,000	123,500	12,300	1,230	123

- 2 表中に用いた記号は以下のとおりである。
「0」： 単位に満たないもの（例：0.4ha→0ha）
「-」： 事実のないもの
「…」： 事実不詳又は調査を欠くもの
「x」： 個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表しないもの
「△」： 負数又は減少したもの
「nc」： 計算不能
- 3 秘匿方法について
統計調査結果について、生産者数が2以下の場合には調査結果の秘密保護の観点から、当該結果を「x」表示とする秘匿措置を施している。
なお、全体（計）からの差引きにより、秘匿措置を講じた当該結果が推定できる場合には、本来秘匿措置を施す必要のない箇所についても「x」表示としている。

1 平成27年産水陸稲の作付面積及び収穫量

全 国 都 道 府 県	水 陸 稲 計		水				
	作 付 面 積 (子 実 用)	収 穫 量 (子 実 用)	作 付 面 積 (子 実 用) ①	10 a 当 たり 収 量 ②	(参考) 農家等が使用している ふるい目幅で選別		
					10 a 当 たり 収 量 ③	10 a 当 たり 平 年 収 量 ④	作 況 指 数 ⑤=③/④
	ha	t	ha	kg	kg	kg	
全 国 (1)	1,506,000	7,989,000	1,505,000	531	515	517	100
北 海 道 (2)	107,800	602,600	107,800	559	543	522	104
青 森 (3)	43,500	268,000	43,500	616	597	566	105
岩 手 (4)	51,400	287,800	51,400	560	545	518	105
宮 城 (5)	66,700	364,800	66,700	547	531	516	103
秋 田 (6)	88,700	522,400	88,700	589	572	553	103
山 形 (7)	65,300	400,900	65,300	614	594	578	103
福 島 (8)	65,600	365,400	65,600	557	531	526	101
茨 城 (9)	71,100	356,900	70,300	505	496	515	96
栃 木 (10)	58,600	310,300	58,300	531	518	528	98
群 馬 (11)	15,800	77,300	15,800	489	468	479	98
埼 玉 (12)	32,200	154,600	32,200	480	461	476	97
千 葉 (13)	57,000	307,300	57,000	539	529	525	101
東 京 (14)	157	634	156	405	392	402	98
神 奈 川 (15)	3,140	15,200	3,130	485	457	478	96
新 潟 (16)	117,500	619,200	117,500	527	509	523	97
富 山 (17)	38,600	215,800	38,600	559	542	524	103
石 川 (18)	26,100	136,200	26,100	522	509	504	101
福 井 (19)	25,600	132,600	25,600	518	495	500	99
山 梨 (20)	5,030	27,100	5,030	539	522	533	98
長 野 (21)	33,200	200,500	33,200	604	590	609	97
岐 阜 (22)	22,500	108,200	22,500	481	471	478	99
静 岡 (23)	16,300	82,000	16,300	503	493	513	96
愛 知 (24)	28,100	141,300	28,100	503	495	499	99
三 重 (25)	28,300	138,700	28,300	490	479	488	98
滋 賀 (26)	32,200	166,800	32,200	518	504	506	100
京 都 (27)	15,000	76,500	15,000	510	500	501	100
大 阪 (28)	5,440	26,900	5,440	495	477	479	100
兵 庫 (29)	37,300	186,900	37,300	501	488	491	99
奈 良 (30)	8,870	45,700	8,870	515	501	499	100
和 歌 山 (31)	6,900	34,400	6,900	499	488	484	101
鳥 取 (32)	12,900	66,000	12,900	512	501	504	99
島 根 (33)	17,900	90,000	17,900	503	492	500	98
岡 山 (34)	31,000	156,600	31,000	505	493	515	96
広 島 (35)	24,700	125,200	24,700	507	495	513	96
山 口 (36)	21,600	106,100	21,600	491	478	493	97
徳 島 (37)	11,900	54,400	11,900	457	453	469	97
早 期 栽 培 (38)	4,580	20,600	4,580	450	447	459	97
普 通 栽 培 (39)	7,340	33,800	7,340	461	456	475	96
香 川 (40)	13,600	63,900	13,600	470	465	493	94
愛 媛 (41)	14,600	71,200	14,600	488	482	493	98
高 知 (42)	12,000	53,300	12,000	444	440	456	96
早 期 栽 培 (43)	6,750	31,200	6,750	462	459	478	96
普 通 栽 培 (44)	5,290	22,200	5,290	420	415	426	97
福 岡 (45)	36,500	175,200	36,500	480	459	481	95
佐 賀 (46)	25,300	129,800	25,300	513	496	502	99
長 崎 (47)	12,500	59,900	12,500	479	460	462	100
熊 本 (48)	35,600	178,000	35,600	500	484	499	97
大 分 (49)	21,900	104,700	21,900	478	457	481	95
宮 崎 (50)	17,300	80,300	17,300	464	448	484	93
早 期 栽 培 (51)	7,090	411	399	471	85
普 通 栽 培 (52)	10,200	501	482	493	98
鹿 児 島 (53)	21,600	98,900	21,600	458	445	470	95
早 期 栽 培 (54)	4,910	396	383	435	88
普 通 栽 培 (55)	16,700	476	463	481	96
沖 縄 (56)	788	2,270	788	288	286	305	94
第 一 期 稲 (57)	556	1,900	556	342	341	369	92
第 二 期 稲 (58)	232	371	232	160	153	172	89

- 注：1 作付面積（子実用）とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である。
- 2 主食用作付面積とは、水稲作付面積（青刈り面積を含む。）から、生産数量目標の外数として取り扱う米穀等（備蓄米、加工用米、新規需要米等）の作付面積を除いた面積である。
- 3 全国の収穫量（子実用）及び収穫量（主食用）については都道府県ごとの積上げ値であるため、表頭の計算は一致しない場合がある。
- 4 (参考)の農家等が使用しているふるい目幅で選別された③10a当たり収量、④10a当たり平年収量及び⑤作況指数については、全国農業地域の農家等が使用しているふるい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでのふるいの目幅（北海道、東北及び北陸は1.85mm、関東・東山、東海、近畿、中国及び九州は1.80mm、四国及び沖縄は1.75mm）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

収 穫 量 (子実用) ⑥=①×②	稲		陸 稲				
	参 考		作付面積 (子実用)	10 a 当たり 収 量	収 穫 量 (子実用)	(参 考) 10 a 当たり 平均収量 対 比	
	主食用 作付面積 ⑦	収 穫 量 (主 食 用) ⑧=⑦×②					ha
7,986,000	1,406,000	7,442,000	1,160	233	2,700	97	(1)
602,600	100,100	559,600	-	-	-	nc	(2)
268,000	37,300	229,800	3	221	7	87	(3)
287,800	48,100	269,400	1	181	1	95	(4)
364,800	63,700	348,400	-	-	-	-	(5)
522,400	71,200	419,400	0	151	0	76	(6)
400,900	57,700	354,300	x	x	x	x	(7)
365,400	61,500	342,600	2	175	4	102	(8)
355,000	68,400	345,400	784	236	1,850	97	(9)
309,600	54,100	287,300	303	234	709	98	(10)
77,300	14,400	70,400	11	163	18	99	(11)
154,600	31,700	152,200	8	120	10	81	(12)
307,200	55,200	297,500	36	177	64	96	(13)
632	156	632	1	155	2	114	(14)
15,200	3,130	15,200	7	214	15	133	(15)
619,200	102,400	539,600	3	190	6	82	(16)
215,800	34,200	191,200	-	-	-	nc	(17)
136,200	23,600	123,200	-	-	-	nc	(18)
132,600	23,900	123,800	-	-	-	nc	(19)
27,100	4,980	26,800	-	-	-	nc	(20)
200,500	32,200	194,500	-	-	-	nc	(21)
108,200	22,100	106,300	-	-	-	-	(22)
82,000	16,100	81,000	1	180	1	83	(23)
141,300	27,200	136,800	-	-	-	-	(24)
138,700	27,700	135,700	x	x	x	x	(25)
166,800	30,600	158,500	-	-	-	nc	(26)
76,500	14,400	73,400	-	-	-	-	(27)
26,900	5,440	26,900	-	-	-	nc	(28)
186,900	35,700	178,900	-	-	-	nc	(29)
45,700	8,850	45,600	-	-	-	nc	(30)
34,400	6,900	34,400	-	-	-	nc	(31)
66,000	12,400	63,500	-	-	-	nc	(32)
90,000	17,500	88,000	-	-	-	nc	(33)
156,600	29,600	149,500	-	-	-	nc	(34)
125,200	24,000	121,700	-	-	-	nc	(35)
106,100	20,500	100,700	-	-	-	nc	(36)
54,400	11,700	53,500	-	-	-	-	(37)
20,600	-	-	-	nc	(38)
33,800	-	-	-	nc	(39)
63,900	13,500	63,500	-	-	-	nc	(40)
71,200	14,600	71,200	-	-	-	nc	(41)
53,300	11,900	52,800	-	-	-	nc	(42)
31,200	-	-	-	nc	(43)
22,200	-	-	-	nc	(44)
175,200	35,900	172,300	-	-	-	nc	(45)
129,800	25,000	128,300	-	-	-	nc	(46)
59,900	12,500	59,900	x	x	x	x	(47)
178,000	34,300	171,500	0	143	1	99	(48)
104,700	21,700	103,700	0	170	1	89	(49)
80,300	16,100	74,700	1	192	2	91	(50)
29,100	nc	(51)
51,100	nc	(52)
98,900	20,900	95,700	3	125	4	56	(53)
19,400	nc	(54)
79,500	nc	(55)
2,270	788	2,270	-	-	-	nc	(56)
1,900	-	-	-	nc	(57)
371	-	-	-	nc	(58)

5 徳島県、高知県、宮崎県、鹿児島県及び沖縄県の作期別の主食用作付見込面積は、備蓄米、加工用米、新規需要米等の面積を把握していないことから「…」で示している。

6 「(参考) 10 a 当たり平均収量対比」とは、10 a 当たり平均収量(原則として過去7か年のうち、最高及び最低を除いた5か年の平均値)に対する当年産の10 a 当たり収量の比率である。

2 平成27年産水稻の収量構成要素（水稻作況標本筆調査成績）

全 都 道 府 県	1㎡当たり 株数		1株当たり 有効穂数		1㎡当たり 有効穂数		1穂当たり 実粒数		1㎡当たり 全実粒数		千もみ 当たり収量	
	本 年	対平 年比	本 年	対平 年比	本 年	対平 年比	本 年	対平 年比	本 年	対平 年比	本 年	対平 年比
	株	%	本	%	本	%	粒	%	百粒	%	g	%
全 国 (1)	17.4	97	23.6	106	410	103	72.7	98	298	100	18.2	99
北 海 道 (2)	22.1	99	25.3	102	559	100	59.7	97	334	97	17.3	106
青 森 (3)	19.6	93	23.1	116	452	107	74.1	94	335	101	18.7	104
岩 手 (4)	17.6	94	26.6	116	468	108	62.0	93	290	101	19.7	103
宮 城 (5)	17.4	96	26.6	111	463	106	65.0	99	301	105	18.6	98
秋 田 (6)	19.2	99	24.6	111	473	110	66.6	91	315	100	19.1	103
山 形 (7)	19.4	98	27.0	115	524	113	62.6	92	328	104	19.1	99
福 島 (8)	17.3	95	24.3	113	420	107	73.6	98	309	105	18.4	98
茨 城 (9)	16.5	98	23.5	104	388	102	80.4	102	312	104	17.1	96
栃 木 (10)	17.3	98	21.0	106	364	105	83.8	98	305	103	17.9	96
群 馬 (11)	16.9	92	22.0	112	372	103	80.1	102	298	105	16.8	94
埼 玉 (12)	16.6	98	22.5	105	374	103	77.3	100	289	103	16.9	95
千 葉 (13)	16.1	96	24.0	105	386	101	79.0	102	305	104	18.0	97
東 京 (14)	…	nc	…	nc	…	nc	…	nc	…	nc	…	nc
神 奈 川 (15)	17.1	97	20.0	104	342	101	80.4	99	275	100	17.9	98
新 潟 (16)	16.8	100	23.7	110	398	110	74.4	92	296	101	18.3	97
新 富 山 (17)	19.1	102	20.2	105	386	108	75.9	98	293	105	19.6	99
石 川 (18)	17.2	96	22.9	106	394	102	73.4	99	289	100	18.4	100
福 井 (19)	17.6	98	23.1	106	406	104	71.9	99	292	102	18.1	97
山 梨 (20)	17.3	97	23.1	104	399	101	75.4	99	301	99	18.1	99
長 野 (21)	18.3	98	23.6	105	431	103	76.1	97	328	99	18.8	98
岐 阜 (22)	16.1	98	22.4	104	361	102	73.1	98	264	99	18.6	99
静 岡 (23)	17.7	98	20.8	100	369	98	75.1	100	277	99	18.6	98
愛 知 (24)	17.1	98	22.2	102	379	99	74.7	100	283	99	18.1	100
三 重 (25)	16.2	95	23.0	105	373	99	75.3	100	281	99	17.8	99
滋 賀 (26)	16.4	95	23.5	107	385	102	79.0	99	304	101	17.4	99
京 都 (27)	16.2	95	21.5	106	348	101	81.0	100	282	101	18.4	98
大 阪 (28)	16.2	97	22.3	104	362	101	79.6	99	288	100	17.4	99
兵 庫 (29)	16.0	95	21.4	105	343	101	79.0	99	271	100	18.8	99
奈 良 (30)	16.2	95	22.1	104	358	99	83.0	101	297	101	17.6	99
和 歌 山 (31)	16.4	96	21.7	101	356	97	78.7	102	280	99	18.0	101
鳥 取 (32)	16.4	98	22.6	104	371	102	72.8	98	270	101	19.3	98
島 根 (33)	16.6	97	21.3	105	354	101	78.2	100	277	101	18.5	97
岡 山 (34)	15.7	98	22.4	103	352	101	79.0	97	278	98	18.5	98
広 島 (35)	15.7	96	23.7	106	372	102	75.5	95	281	97	18.5	99
山 口 (36)	16.5	97	22.0	106	363	103	76.0	96	276	99	18.1	99
徳 島 (37)	15.8	95	23.7	105	375	99	74.1	98	278	97	16.7	99
香 川 (38)	15.9	95	24.1	104	383	99	74.4	100	285	98	16.9	96
愛 媛 (39)	14.9	95	23.6	104	352	99	78.7	101	277	100	18.0	98
高 知 (40)	14.7	97	23.9	100	351	98	75.2	105	264	103	17.5	94
福 岡 (41)	16.2	95	21.6	98	350	93	80.6	104	282	97	17.4	99
佐 賀 (42)	17.1	97	22.6	99	386	96	76.7	103	296	99	17.7	100
長 崎 (43)	16.4	92	21.5	101	353	93	78.8	106	278	99	17.6	100
熊 本 (44)	15.5	96	23.2	97	359	93	81.1	106	291	99	17.5	98
大 分 (45)	15.5	96	22.5	99	348	95	82.5	102	287	97	16.9	96
宮 崎 (46)	16.6	95	22.8	96	378	91	72.8	105	275	96	17.1	96
鹿 児 島 (47)	17.5	97	20.1	93	351	90	75.8	105	266	95	17.8	101
沖 縄 (48)	…	nc	…	nc	…	nc	…	nc	…	nc	…	nc

注：1 対平年比とは、過年次の作況標本筆結果から作成した各収量構成要素（1㎡当たり株数等）の平年値との対比である。
 2 徳島県、高知県、宮崎県及び鹿児島県については作期別（普通期栽培・早期栽培）の平均値である。

粗 玄 米 歩 合		玄 粒 数 歩 合		玄 千 粒 米 重		10 a 当 たり 粗 玄 米 重		玄 米 重 合		10 a 当 たり 粗 玄 米 重		
本 年	対 平 年 比	本 年	対 平 年 比	本 年	対 平 年 比	本 年	対 平 年 比	本 年	対 平 年 比	本 年	対 平 年 比	
%	%	%	%	g	%	kg	%	%	%	kg	%	
88.3	100	95.4	100	21.6	100	556	100	97.3	100	541	100	(1)
82.3	105	96.7	101	21.7	100	588	103	98.3	100	578	103	(2)
88.1	103	93.6	98	22.7	104	644	106	97.4	99	627	105	(3)
91.7	100	95.9	99	22.4	104	584	105	97.9	99	572	105	(4)
88.4	97	96.2	100	21.8	102	571	103	97.9	100	559	103	(5)
89.8	100	96.8	100	21.9	102	611	103	98.4	100	601	103	(6)
92.1	100	95.7	99	21.7	100	642	104	97.8	99	628	103	(7)
88.0	99	94.1	98	22.2	102	587	104	96.8	99	568	103	(8)
88.5	98	96.4	101	20.1	97	546	99	97.8	101	534	100	(9)
92.1	99	94.7	99	20.5	97	562	99	97.2	100	546	99	(10)
87.9	98	87.8	95	21.8	102	539	102	92.9	97	501	99	(11)
90.0	100	92.3	98	20.4	97	514	100	95.1	98	489	98	(12)
89.2	97	97.4	102	20.7	98	556	100	98.7	101	549	101	(13)
...	nc	...	nc	...	nc	...	nc	...	nc	...	nc	(14)
93.1	102	91.8	97	20.9	99	518	100	94.8	98	491	98	(15)
88.2	97	95.8	99	21.7	101	555	99	97.7	99	542	98	(16)
92.5	100	97.0	100	21.8	100	583	104	98.3	99	573	104	(17)
88.2	102	96.9	100	21.5	99	542	101	98.2	100	532	100	(18)
89.0	99	94.2	98	21.6	100	549	102	96.4	98	529	100	(19)
93.0	102	91.8	97	21.2	100	567	100	96.1	99	545	99	(20)
91.2	99	94.6	99	21.7	99	633	98	97.2	100	615	97	(21)
84.8	99	96.0	100	22.8	100	499	98	98.2	100	490	99	(22)
88.4	100	95.9	99	22.0	99	528	98	97.7	99	516	97	(23)
85.5	99	96.7	101	21.9	100	522	99	98.1	100	512	99	(24)
87.2	99	96.7	102	21.1	98	508	97	98.2	101	499	98	(25)
85.5	100	94.6	100	21.5	99	545	100	96.9	100	528	100	(26)
89.7	100	94.1	98	21.8	100	534	101	97.0	99	518	100	(27)
89.2	101	92.6	98	21.1	100	527	101	95.3	99	502	100	(28)
90.0	100	93.9	98	22.3	102	529	100	96.4	99	510	99	(29)
85.9	99	95.7	100	21.4	100	538	101	97.2	100	523	100	(30)
85.7	99	95.8	102	22.0	100	517	99	97.7	101	505	101	(31)
89.6	98	95.0	99	22.7	102	536	100	97.2	99	521	99	(32)
90.6	101	95.2	99	21.5	98	527	99	97.3	99	513	99	(33)
89.2	100	94.4	99	21.9	98	528	96	97.2	100	513	95	(34)
89.7	102	94.8	98	21.8	99	535	97	97.4	99	521	96	(35)
90.2	103	94.0	99	21.4	98	518	98	96.5	99	500	97	(36)
83.8	100	95.7	101	20.8	99	476	96	97.5	100	464	96	(37)
89.1	98	90.6	98	20.9	100	514	96	93.6	98	481	94	(38)
89.5	98	94.4	100	21.3	100	515	98	96.7	100	498	98	(39)
86.7	96	95.6	99	21.1	99	473	98	97.5	100	461	97	(40)
86.9	101	91.0	98	22.0	101	517	98	95.0	99	491	96	(41)
88.5	100	92.0	99	21.7	100	548	99	95.6	100	524	99	(42)
86.3	100	94.2	99	21.6	100	506	99	96.4	99	488	98	(43)
86.6	97	93.7	100	21.6	101	530	97	96.2	100	510	97	(44)
85.4	97	92.7	99	21.4	100	509	94	95.5	99	486	93	(45)
87.6	100	94.2	99	20.7	97	488	93	96.5	99	471	92	(46)
86.8	100	94.8	99	21.6	101	487	95	97.3	100	474	96	(47)
...	nc	...	nc	...	nc	...	nc	...	nc	...	nc	(48)

3 東京都及び沖縄県については、水稻作況標本筆を設置していないことから「…」で示した。

4 千もみ当たり収量、玄米千粒重及び10a当たり玄米重は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。

3 平成27年産水稻玄米のふるい目幅別重量分布状況

全 国 都 道 府 県	ふるい目幅別重量分布状況						
	計	1.70 ～1.75mm	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00mm 以 上
	%	%	%	%	%	%	%
全 国 (1)	100.0	0.8	1.4	2.0	2.7	15.3	77.8
北 海 道 (2)	100.0	0.6	1.0	1.2	1.7	10.1	85.4
青 森 (3)	100.0	0.7	1.1	1.3	1.7	9.4	85.8
岩 手 (4)	100.0	0.6	0.9	1.2	1.6	10.0	85.7
宮 城 (5)	100.0	0.6	0.9	1.5	2.0	11.4	83.6
秋 田 (6)	100.0	0.5	0.9	1.5	2.1	12.5	82.5
山 形 (7)	100.0	0.6	1.1	1.5	2.7	14.1	80.0
福 島 (8)	100.0	0.6	1.7	2.3	2.7	14.6	78.1
茨 城 (9)	100.0	0.6	1.2	1.5	2.5	16.5	77.7
栃 木 (10)	100.0	1.0	1.4	2.7	3.8	24.1	67.0
群 馬 (11)	100.0	2.3	2.0	4.3	8.1	23.6	59.7
埼 玉 (12)	100.0	1.5	2.4	3.5	5.0	27.1	60.5
千 葉 (13)	100.0	0.8	1.0	1.8	2.3	18.6	75.5
東 京 (14)	100.0	1.5	1.6	4.3	7.1	18.9	66.6
神 奈 川 (15)	100.0	2.9	2.8	5.5	7.7	21.1	60.0
新 潟 (16)	100.0	0.6	1.2	1.6	2.4	14.1	80.1
富 山 (17)	100.0	0.5	0.9	1.6	2.5	20.7	73.8
石 川 (18)	100.0	0.5	0.8	1.2	2.0	12.9	82.6
福 井 (19)	100.0	0.9	1.5	2.0	2.5	14.5	78.6
山 梨 (20)	100.0	1.3	1.9	2.1	3.8	18.4	72.5
長 野 (21)	100.0	0.8	1.5	1.9	2.9	15.5	77.4
岐 阜 (22)	100.0	0.8	1.3	1.8	2.1	11.4	82.6
静 岡 (23)	100.0	0.6	1.3	2.0	2.6	14.4	79.1
愛 知 (24)	100.0	0.6	1.0	1.4	2.0	12.2	82.8
三 重 (25)	100.0	0.9	1.3	1.8	2.7	13.3	80.0
滋 賀 (26)	100.0	0.9	1.8	2.4	2.7	14.9	77.3
京 都 (27)	100.0	0.7	1.3	1.5	1.8	10.2	84.5
大 阪 (28)	100.0	1.7	2.0	3.7	5.7	20.3	66.6
兵 庫 (29)	100.0	1.1	1.5	2.4	3.1	14.4	77.5
奈 良 (30)	100.0	0.8	2.0	2.2	3.0	14.1	77.9
和 歌 山 (31)	100.0	0.8	1.4	1.7	1.9	12.6	81.6
鳥 取 (32)	100.0	0.7	1.5	2.0	2.7	12.2	80.9
島 根 (33)	100.0	0.8	1.3	2.3	2.4	14.5	78.7
岡 山 (34)	100.0	0.9	1.4	2.2	2.7	13.8	79.0
広 島 (35)	100.0	0.8	1.5	1.9	2.1	13.6	80.1
山 口 (36)	100.0	1.1	1.5	2.6	2.7	15.5	76.6
徳 島 (37)	100.0	0.9	1.5	2.5	2.5	14.5	78.1
早 期 栽 培 (38)	100.0	0.7	1.0	1.8	1.9	12.0	82.6
普 通 栽 培 (39)	100.0	1.1	1.8	3.0	2.9	16.1	75.1
香 川 (40)	100.0	1.0	2.6	3.6	4.5	23.1	65.2
愛 媛 (41)	100.0	1.3	1.8	2.5	3.7	17.1	73.6
高 知 (42)	100.0	0.9	1.4	1.6	2.6	13.8	79.7
早 期 栽 培 (43)	100.0	0.7	0.9	1.1	1.9	11.3	84.1
普 通 栽 培 (44)	100.0	1.3	2.0	2.2	3.6	17.4	73.5
福 岡 (45)	100.0	1.6	2.7	3.5	4.4	19.9	67.9
佐 賀 (46)	100.0	1.3	2.1	2.7	3.3	16.0	74.6
長 崎 (47)	100.0	1.3	2.6	3.5	4.9	26.2	61.5
熊 本 (48)	100.0	1.2	2.1	2.6	3.5	17.9	72.7
大 分 (49)	100.0	1.7	2.6	3.3	6.1	25.9	60.4
宮 崎 (50)	100.0	1.3	2.1	2.8	5.0	28.8	60.0
早 期 栽 培 (51)	100.0	1.0	1.8	2.4	4.6	33.8	56.4
普 通 栽 培 (52)	100.0	1.5	2.3	3.1	5.3	25.9	61.9
鹿 児 島 (53)	100.0	1.0	1.8	2.8	3.9	21.8	68.7
早 期 栽 培 (54)	100.0	1.1	2.1	4.2	6.2	34.8	51.6
普 通 栽 培 (55)	100.0	1.0	1.7	2.5	3.4	18.6	72.8
沖 縄 (56)	100.0	0.5	1.2	2.1	2.9	15.0	78.3

注：1 対平均差に用いた平均値は、直近5か年の重量割合の平均値である。

2 未熟粒・被害粒等の混入が多く農産物規格規程に定める三等の品位に達しない場合は、再選別を行っており、その選別後の値を含んでいる（以下同じ。）。

対平均差								
計	1.70 ~1.75mm	1.75 ~1.80	1.80 ~1.85	1.85 ~1.90	1.90 ~2.00	2.00mm 以上		
ポイント	ポイント	ポイント	ポイント	ポイント	ポイント	ポイント	ポイント	
0.0	0.1	0.2	0.2	0.1	0.9	△ 1.5	(1)	
0.0	0.0	0.0	△ 0.1	△ 0.1	△ 0.1	0.3	(2)	
0.0	0.1	0.3	0.0	0.1	0.2	△ 0.7	(3)	
0.0	0.1	0.1	0.0	△ 0.1	△ 1.4	1.3	(4)	
0.0	0.1	0.1	0.4	0.4	△ 1.1	0.1	(5)	
0.0	△ 0.1	△ 0.1	△ 0.2	△ 0.6	0.0	1.0	(6)	
0.0	0.0	0.3	0.2	0.6	1.2	△ 2.3	(7)	
0.0	0.3	0.7	0.9	0.9	3.9	△ 6.7	(8)	
0.0	0.3	△ 0.2	△ 0.7	△ 0.6	△ 1.0	2.2	(9)	
0.0	0.1	0.3	0.4	0.9	4.1	△ 5.8	(10)	
0.0	0.9	0.2	1.1	1.5	0.8	△ 4.5	(11)	
0.0	0.3	0.6	0.5	1.0	2.8	△ 5.2	(12)	
0.0	0.0	△ 0.1	△ 0.4	△ 0.5	0.0	1.0	(13)	
0.0	0.5	0.0	1.6	3.0	△ 0.8	△ 4.3	(14)	
0.0	1.3	1.3	2.4	4.0	2.1	△ 11.1	(15)	
0.0	0.1	0.2	0.1	0.5	2.2	△ 3.1	(16)	
0.0	0.1	0.2	0.5	0.7	6.9	△ 8.4	(17)	
0.0	△ 0.1	△ 0.1	0.0	0.1	1.6	△ 1.5	(18)	
0.0	0.2	0.3	0.4	△ 0.1	△ 0.4	△ 0.4	(19)	
0.0	0.3	0.3	0.0	0.6	0.4	△ 1.6	(20)	
0.0	0.1	0.2	0.4	0.3	1.9	△ 2.9	(21)	
0.0	△ 0.1	0.2	0.1	△ 0.6	△ 1.1	1.5	(22)	
0.0	0.1	0.2	0.4	0.4	2.1	△ 3.2	(23)	
0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.3	△ 0.4	(24)	
0.0	△ 0.2	△ 0.1	0.0	△ 0.2	△ 0.3	0.8	(25)	
0.0	0.0	0.3	0.4	0.2	1.9	△ 2.8	(26)	
0.0	0.1	0.2	0.1	0.2	1.2	△ 1.8	(27)	
0.0	0.5	0.2	△ 0.1	1.9	2.8	△ 5.3	(28)	
0.0	0.1	0.0	0.0	0.2	△ 1.2	0.9	(29)	
0.0	0.0	0.3	0.4	0.2	0.7	△ 1.6	(30)	
0.0	△ 0.2	0.0	△ 0.1	△ 0.5	△ 0.5	1.3	(31)	
0.0	△ 0.1	0.3	0.4	0.3	1.3	△ 2.2	(32)	
0.0	0.1	0.3	0.7	0.5	3.6	△ 5.2	(33)	
0.0	0.0	0.0	0.2	0.2	0.2	△ 0.6	(34)	
0.0	0.1	0.3	0.3	0.1	2.3	△ 3.1	(35)	
0.0	0.2	0.0	0.6	△ 0.2	△ 0.2	△ 0.4	(36)	
0.0	△ 0.2	△ 0.2	0.1	△ 0.6	0.2	0.7	(37)	
0.0	△ 0.4	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.9	△ 2.7	5.0	(38)	
0.0	0.0	0.1	0.5	△ 0.3	2.0	△ 2.3	(39)	
0.0	△ 0.3	0.0	0.0	△ 0.8	△ 2.4	3.5	(40)	
0.0	0.2	0.1	0.1	0.1	△ 0.5	0.0	(41)	
0.0	0.1	0.2	0.1	△ 0.2	0.0	△ 0.2	(42)	
0.0	0.1	0.0	0.0	△ 0.4	△ 1.1	1.4	(43)	
0.0	0.2	0.4	0.1	△ 0.1	1.4	△ 2.0	(44)	
0.0	0.4	0.5	0.6	0.1	0.9	△ 2.5	(45)	
0.0	0.1	0.3	0.0	△ 0.1	△ 1.7	1.4	(46)	
0.0	0.0	0.4	0.2	△ 0.6	0.3	△ 0.3	(47)	
0.0	0.0	0.2	△ 0.4	△ 0.5	△ 2.8	3.5	(48)	
0.0	0.3	△ 0.2	△ 0.2	△ 0.1	0.8	△ 0.6	(49)	
0.0	0.2	0.4	0.4	1.2	8.6	△ 10.8	(50)	
0.0	0.3	0.7	0.9	2.2	17.0	△ 21.1	(51)	
0.0	0.2	0.3	0.1	0.6	3.4	△ 4.6	(52)	
0.0	0.0	0.2	0.3	0.1	2.4	△ 3.0	(53)	
0.0	0.2	0.8	2.0	2.4	11.3	△ 16.7	(54)	
0.0	0.0	△ 0.1	△ 0.1	△ 0.5	0.0	0.7	(55)	
0.0	△ 0.1	△ 0.1	△ 0.2	△ 0.5	△ 2.4	3.3	(56)	

4 平成27年産水稻玄米のふるい目幅別10a 当たり収量

単位：kg

全 国 都道府県						
	1.70mm 以 上	1.75mm 以 上	1.80mm 以 上	1.85mm 以 上	1.90mm 以 上	2.00mm 以 上
全 国	531	527	519	509	494	413
北 海 道	559	556	550	543	534	477
青 森	616	612	605	597	586	529
岩 手	560	557	552	545	536	480
宮 城	547	544	539	531	520	457
秋 田	589	586	581	572	560	486
山 形	614	610	604	594	578	491
福 島	557	554	544	531	516	435
茨 城	505	502	496	488	476	392
栃 木	531	526	518	504	484	356
群 馬	489	478	468	447	407	292
埼 玉	480	473	461	444	420	290
千 葉	539	535	529	520	507	407
東 京	405	399	392	375	346	270
神 奈 川	485	471	457	431	393	291
新 潟	527	524	518	509	496	422
富 山	559	556	551	542	528	413
石 川	522	519	515	509	499	431
福 井	518	513	506	495	482	407
山 梨	539	532	522	510	490	391
長 野	604	599	590	579	561	467
岐 阜	481	477	471	462	452	397
静 岡	503	500	493	483	470	398
愛 知	503	500	495	488	478	416
三 重	490	486	479	470	457	392
滋 賀	518	513	504	492	478	400
京 都	510	506	500	492	483	431
大 阪	495	487	477	458	430	330
兵 庫	501	495	488	476	460	388
奈 良	515	511	501	489	474	401
和 歌 山	499	495	488	480	470	407
鳥 取	512	508	501	490	477	414
島 根	503	499	492	481	469	396
岡 山	505	500	493	482	469	399
広 島	507	503	495	486	475	406
山 口	491	486	478	465	452	376
徳 島	457	453	446	435	423	357
早期栽培	450	447	442	434	426	372
普通栽培	461	456	448	434	420	346
香 川	470	465	453	436	415	306
愛 媛	488	482	473	461	443	359
高 知	444	440	434	427	415	354
早期栽培	462	459	455	450	441	389
普通栽培	420	415	406	397	382	309
福 岡	480	472	459	443	421	326
佐 賀	513	506	496	482	465	383
長 崎	479	473	460	444	420	295
熊 本	500	494	484	471	453	364
大 分	478	470	457	442	413	289
宮 崎	464	458	448	435	412	278
早期栽培	411	407	399	390	371	232
普通栽培	501	493	482	466	440	310
鹿 児 島	458	453	445	432	414	315
早期栽培	396	392	383	367	342	204
普通栽培	476	471	463	451	435	347
沖 縄	288	287	283	277	269	226

注：ふるい目幅別の10a 当たり収量とは、都道府県の10a 当たり収量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

5 平成27年産水稻玄米のふるい目幅別収穫量（子実用）

単位：t

全 国 都道府県						
	1.70mm 以 上	1.75mm 以 上	1.80mm 以 上	1.85mm 以 上	1.90mm 以 上	2.00mm 以 上
全 国	7,986,000	7,922,000	7,810,000	7,651,000	7,435,000	6,213,000
北海道	602,600	599,000	593,000	585,700	575,500	514,600
青 森	268,000	266,100	263,200	259,700	255,100	229,900
岩 手	287,800	286,100	283,500	280,000	275,400	246,600
宮 城	364,800	362,600	359,300	353,900	346,600	305,000
秋 田	522,400	519,800	515,100	507,300	496,300	431,000
山 形	400,900	398,500	394,100	388,100	377,200	320,700
福 島	365,400	363,200	357,000	348,600	338,700	285,400
茨 城	355,000	352,900	348,600	343,300	334,400	275,800
栃 木	309,600	306,500	302,200	293,800	282,000	207,400
群 馬	77,300	75,500	74,000	70,700	64,400	46,100
埼 玉	154,600	152,300	148,600	143,200	135,400	93,500
千 葉	307,200	304,700	301,700	296,100	289,100	231,900
東 京	632	623	612	585	540	421
神 奈 川	15,200	14,800	14,300	13,500	12,300	9,120
新 潟	619,200	615,500	608,100	598,100	583,300	496,000
富 山	215,800	214,700	212,800	209,300	203,900	159,300
石 川	136,200	135,500	134,400	132,800	130,100	112,500
福 井	132,600	131,400	129,400	126,800	123,500	104,200
山 梨	27,100	26,700	26,200	25,700	24,600	19,600
長 野	200,500	198,900	195,900	192,100	186,300	155,200
岐 阜	108,200	107,300	105,900	104,000	101,700	89,400
静 岡	82,000	81,500	80,400	78,800	76,700	64,900
愛 知	141,300	140,500	139,000	137,100	134,200	117,000
三 重	138,700	137,500	135,600	133,200	129,400	111,000
滋 賀	166,800	165,300	162,300	158,300	153,800	128,900
京 都	76,500	76,000	75,000	73,800	72,400	64,600
大 阪	26,900	26,400	25,900	24,900	23,400	17,900
兵 庫	186,900	184,800	182,000	177,600	171,800	144,800
奈 良	45,700	45,300	44,400	43,400	42,000	35,600
和 歌 山	34,400	34,100	33,600	33,100	32,400	28,100
鳥 取	66,000	65,500	64,500	63,200	61,400	53,400
島 根	90,000	89,300	88,100	86,000	83,900	70,800
岡 山	156,600	155,200	153,000	149,600	145,300	123,700
広 島	125,200	124,200	122,300	119,900	117,300	100,300
山 口	106,100	104,900	103,300	100,600	97,700	81,300
徳 島	54,400	53,900	53,100	51,700	50,400	42,500
早 期 栽 培	20,600	20,500	20,300	19,900	19,500	17,000
普 通 栽 培	33,800	33,400	32,800	31,800	30,800	25,400
香 川	63,900	63,300	61,600	59,300	56,400	41,700
愛 媛	71,200	70,300	69,000	67,200	64,600	52,400
高 知	53,300	52,800	52,100	51,200	49,800	42,500
早 期 栽 培	31,200	31,000	30,700	30,400	29,800	26,200
普 通 栽 培	22,200	21,900	21,500	21,000	20,200	16,300
福 岡	175,200	172,400	167,700	161,500	153,800	119,000
佐 賀	129,800	128,100	125,400	121,900	117,600	96,800
長 崎	59,900	59,100	57,600	55,500	52,500	36,800
熊 本	178,000	175,900	172,100	167,500	161,300	129,400
大 分	104,700	102,900	100,200	96,700	90,400	63,200
宮 崎	80,300	79,300	77,600	75,300	71,300	48,200
早 期 栽 培	29,100	28,800	28,300	27,600	26,200	16,400
普 通 栽 培	51,100	50,300	49,200	47,600	44,900	31,600
鹿 児 島	98,900	97,900	96,100	93,400	89,500	67,900
早 期 栽 培	19,400	19,200	18,800	18,000	16,800	10,000
普 通 栽 培	79,500	78,700	77,400	75,400	72,700	57,900
沖 縄	2,270	2,260	2,230	2,180	2,120	1,780

注：ふるい目幅別の収穫量（子実用）とは、都道府県別の収穫量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

6 水稲における農家等が使用したふるい目幅の分布

【平成27年産水稲作況標本（基準）筆農家からの聞き取り結果】

単位：％

全 国 都 道 府 県	計	1.70mm	1.75mm	1.80mm	1.85mm	1.90mm	2.00mm 以 上
全 国	100.0	0.3	2.7	25.1	38.4	32.4	1.1
北 海 道	100.0	-	-	1.8	16.0	75.8	6.4
青 森	100.0	-	-	-	2.7	97.3	-
岩 手	100.0	0.3	-	0.3	4.9	94.5	-
宮 城	100.0	-	-	-	1.2	98.8	-
秋 田	100.0	-	0.3	0.8	24.8	73.8	0.3
山 形	100.0	-	-	-	15.5	84.2	0.3
福 島	100.0	-	-	1.3	62.0	36.7	-
茨 城	100.0	0.4	1.9	21.0	74.5	2.2	-
栃 木	100.0	-	1.7	3.5	94.5	0.3	-
群 馬	100.0	2.6	1.3	92.2	2.6	1.3	-
埼 玉	100.0	0.5	35.4	51.8	11.3	0.5	0.5
千 葉	100.0	1.8	2.1	89.7	6.4	-	-
東 京	100.0	-	-	100.0	-	-	-
神 奈 川	100.0	3.6	14.5	72.8	9.1	-	-
新 潟	100.0	-	0.6	1.5	62.0	32.6	3.3
富 山	100.0	-	-	-	11.0	87.2	1.8
石 川	100.0	-	-	3.6	48.7	47.7	-
福 井	100.0	-	-	0.8	0.4	96.3	2.5
山 梨	100.0	-	1.6	96.8	1.6	-	-
長 野	100.0	-	-	24.4	64.4	10.5	0.7
岐 阜	100.0	-	3.9	41.1	51.7	2.2	1.1
静 岡	100.0	-	3.1	49.0	47.9	-	-
愛 知	100.0	0.5	-	9.3	49.2	41.0	-
三 重	100.0	-	0.4	30.1	66.2	2.5	0.8
滋 賀	100.0	-	0.5	8.7	48.6	41.7	0.5
京 都	100.0	0.6	-	29.1	56.4	12.1	1.8
大 阪	100.0	7.0	55.0	33.8	4.2	-	-
兵 庫	100.0	-	1.2	38.6	49.8	2.1	8.3
奈 良	100.0	1.9	1.9	84.2	11.1	0.9	-
和 歌 山	100.0	-	4.7	94.4	-	0.9	-
鳥 取	100.0	-	-	8.7	89.9	1.4	-
島 根	100.0	-	-	4.7	83.6	11.1	0.6
岡 山	100.0	-	-	14.9	81.4	0.8	2.9
広 島	100.0	-	2.6	24.6	65.6	6.2	1.0
山 口	100.0	-	-	2.1	82.4	15.5	-
徳 島	100.0	-	5.8	89.7	4.5	-	-
香 川	100.0	0.7	31.0	60.7	7.6	-	-
愛 媛	100.0	-	2.6	35.7	61.7	-	-
高 知	100.0	-	-	88.4	10.9	-	0.7
福 岡	100.0	-	1.8	9.6	87.8	0.4	0.4
佐 賀	100.0	-	-	0.5	54.8	44.7	-
長 崎	100.0	3.2	24.4	55.1	13.5	3.8	-
熊 本	100.0	-	2.1	35.4	60.1	2.4	-
大 分	100.0	-	0.5	65.8	33.7	-	-
宮 崎	100.0	-	-	99.5	0.5	-	-
鹿 児 島	100.0	-	-	85.0	15.0	-	-
沖 縄	100.0	-	20.0	80.0	-	-	-

注：この表は水稲作況標本（基準）筆農家等が使用したふるい目幅別の農家数割合を示したものである。

7 平成27年産水稻の作況標本筆の10a 当たり玄米重の分布状況

単位:%

全 国 都道府県	計	100kg未満	100 ～200	200 ～300	300 ～400	400 ～500	500 ～600	600 ～700	700 ～800	800kg以上
全 国	100.0	0.1	0.2	0.8	6.2	25.7	44.7	19.8	2.4	0.1
北 海 道	100.0	0.2	-	-	1.1	17.1	49.8	30.2	1.4	0.2
青 森	100.0	-	-	-	0.9	8.2	28.8	43.0	17.9	1.2
岩 手	100.0	-	-	0.3	2.7	13.9	49.6	31.7	1.8	-
宮 城	100.0	-	0.3	0.3	2.4	13.9	55.5	27.3	0.3	-
秋 田	100.0	-	-	-	0.8	7.6	46.9	42.1	2.6	-
山 形	100.0	-	-	0.3	0.9	5.6	25.9	51.1	15.6	0.6
福 島	100.0	-	-	0.3	2.4	16.0	47.9	30.7	2.7	-
茨 城	100.0	-	-	-	3.9	22.5	61.1	12.5	-	-
栃 木	100.0	-	0.4	0.7	2.1	20.7	53.2	21.1	1.8	-
群 馬	100.0	-	-	1.1	5.6	38.3	50.0	5.0	-	-
埼 玉	100.0	-	0.6	1.1	16.7	32.2	38.8	10.6	-	-
千 葉	100.0	-	-	-	3.1	23.1	46.9	26.5	0.4	-
東 京
神 奈 川	100.0	-	-	1.4	5.7	45.8	45.7	1.4	-	-
新 潟	100.0	1.2	1.2	0.4	6.0	18.6	50.6	19.4	2.6	-
富 山	100.0	-	0.4	-	1.1	12.2	51.5	31.1	3.3	0.4
石 川	100.0	-	-	0.9	4.4	24.5	51.0	17.9	1.3	-
福 井	100.0	-	-	0.9	3.9	26.1	53.0	15.2	0.9	-
山 梨	100.0	-	-	1.1	4.4	28.9	33.4	27.8	4.4	-
長 野	100.0	-	-	0.4	2.8	7.4	26.0	45.8	15.8	1.8
岐 阜	100.0	-	-	0.5	11.4	40.0	41.6	6.5	-	-
静 岡	100.0	-	-	1.1	8.3	31.1	41.2	18.3	-	-
愛 知	100.0	-	-	-	4.3	34.3	52.4	9.0	-	-
三 重	100.0	-	1.3	0.9	5.2	40.0	45.6	7.0	-	-
滋 賀	100.0	-	0.5	0.5	3.3	31.0	44.2	20.0	0.5	-
京 都	100.0	-	0.7	1.3	7.4	26.2	48.3	15.4	0.7	-
大 阪	100.0	-	-	-	2.0	52.0	36.0	10.0	-	-
兵 庫	100.0	-	-	1.3	5.2	35.7	44.3	13.5	-	-
奈 良	100.0	-	-	2.0	3.0	20.0	70.0	5.0	-	-
和 歌 山	100.0	-	-	2.0	7.0	32.0	52.0	7.0	-	-
鳥 取	100.0	-	-	-	6.0	31.3	47.3	14.7	0.7	-
島 根	100.0	-	1.0	1.5	7.7	34.9	37.4	14.4	2.6	0.5
岡 山	100.0	-	-	2.1	5.0	36.3	43.2	11.7	1.7	-
広 島	100.0	-	-	0.9	10.0	25.1	48.0	13.7	2.3	-
山 口	100.0	-	-	0.5	9.2	37.3	43.8	9.2	-	-
徳 島	100.0	-	-	4.0	10.7	52.6	30.0	2.7	-	-
香 川	100.0	-	-	2.0	13.3	42.7	35.3	6.7	-	-
愛 媛	100.0	-	0.7	0.7	13.3	31.3	45.3	8.7	-	-
高 知	100.0	0.6	-	3.5	25.3	36.5	31.2	2.9	-	-
福 岡	100.0	0.4	0.4	1.5	8.5	36.9	47.7	4.6	-	-
佐 賀	100.0	-	0.5	1.4	7.6	26.2	44.7	18.6	1.0	-
長 崎	100.0	-	-	-	14.7	36.7	45.3	3.3	-	-
熊 本	100.0	-	0.4	0.7	9.3	36.8	42.8	10.0	-	-
大 分	100.0	-	-	2.2	13.7	39.3	40.5	3.8	0.5	-
宮 崎	100.0	-	0.5	2.9	16.7	44.2	28.1	7.6	-	-
鹿 児 島	100.0	0.5	1.5	2.0	23.2	35.9	31.8	5.1	-	-
沖 縄

注：1 東京都及び沖縄県については、作況標本筆を設置していないことから「…」で示した。

2 10a 当たり玄米重は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。

8 平成27年産水稻の作柄表示地帯別作況指数

【農家等が使用しているふるい目幅ベース】

都道府県 (作況指数)	作柄表示地帯	作況指数	都道府県 (作況指数)	作柄表示地帯	作況指数		
北海道 (104)	狩野	106	群馬 (98)	毛	98		
	空知	106		北毛	98		
	空知	103		東毛	97		
	上川	104		埼玉 (97)	東部	97	
	留萌	103			西部	97	
	渡島	101			千葉 (101)	京葉	100
	檜山	101				九十九里	101
	後志	102				南房総	101
	胆振	104		東京		-	
	日高	103		神奈川		-	
オホーツク・十勝	111	新潟	岩船	99			
青森 (105)	青森	105	新潟 (97)	下越	91		
	津軽	105		下越	99		
	南部・下北	105		中部	97		
岩手 (105)	北上川上流	105	富山 (103)	上佐	97		
	北上川下流	105		石川 (101)	佐渡	99	
	東部	106			加能	100	
	北部	105			福井 (99)	嶺北	99
宮城 (103)	南部	102	嶺南			99	
	中部	102	山梨 (98)	-	98		
	北部	103		長野 (97)	東南	97	
	東部	103			中	99	
秋田 (103)	県北	103			北	96	
	県中	103	岐阜 (99)		西南	100	
	県南	103		中濃	98		
山形 (103)	村山	102		東濃	98		
	最上	102		飛騨	95		
	置賜	102	静岡 (96)	東部	97		
	庄内	103		西部	96		
福島 (101)	中通り	101		茨城 (96)	北	96	
	浜通り	102			北	96	
	会津	100	西南		100		
茨城 (96)	北部	102	中濃		98		
	鹿行	100	東濃	98			
	南部	100	飛騨	95			
	西部	86	栃木 (98)	東部	97		
栃木 (98)	北部	99		西部	96		
	中部	97					
	南部	97					

注：1 全国農業地域の農家等が使用しているふるい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでのふるいの目幅（北海道、東北及び北陸は1.85mm、関東・東山、東海、近畿、中国及び九州は1.80mm、四国及び沖縄は1.75mm）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

都道府県 (作況指数)	作柄表示地帯	作況指数	都道府県 (作況指数)	作柄表示地帯	作況指数
愛知 (99)	尾張	99	高知 (96)	中東部	97
	西三河	99		西部	95
	東三河	99			
三重 (98)	北勢	98	福岡 (95)	福岡	98
	中勢	98		北東部	96
	南勢	98		筑後	95
	伊賀	98			
滋賀 (100)	湖北	100	佐賀 (99)	佐賀	99
	湖南	100		松浦	97
京都 (100)	南部	100		長崎 (100)	南部
	北部	99	北部		97
大阪 (100)	-	100	熊本 (97)		五島
				壱岐・対馬	101
兵庫 (99)	県南	100		大分 (95)	県北
	県北	99	阿蘇		94
	淡路	98	県南		96
奈良 (100)	-	100	宮崎 (93)	天草	97
				北部	97
和歌山 (101)	-	101		鹿児島 (95)	湾岸
			南部		94
鳥取 (99)	東部	99	鹿児島 (95)		日田
	西部	100		広域沿海	88
島根 (98)	出雲	98		沖縄 (94)	広域霧島
	石見	99	西北山間		93
岡山 (96)	南部	96	薩摩半島		薩摩半島
	中部	97		出水薩摩	96
広島 (96)	南部	96		伊佐始良	伊佐始良
	北部	97	大隅半島		94
山口 (97)	東部	98	熊毛・大島		熊毛・大島
	西部	97			
	長北	98			
徳島 (97)	北部	96	沖繩諸島	沖繩諸島	109
	南部	97		八重山	86
香川 (94)	-	94			
愛媛 (98)	東予	98			
	中予	99			
	南予	97			

2 徳島県、高知県、宮崎県、鹿児島県及び沖縄県の作況指数は早期栽培（第一期稲）と普通期栽培（第二期稲）を合算したものである。

9 平成27年産水稻の玄米品位の状況

単位：％

全 国 農業地域	区 分	整 粒	未熟粒	乳白粒・腹白粒	被害粒	死米・着色粒	(参 考) 青死米等 ③=①+②
				①		②	
全 国	重量割合	72.1	23.0	2.2	4.8	0.8	3.0
	前年値	69.9	25.9	3.3	4.2	1.0	4.3
	対前年差	2.2	△2.9	△1.1	0.6	△0.2	△1.3
北 海 道	重量割合	70.4	24.3	2.4	5.3	1.1	3.5
	前年値	62.5	29.8	6.3	7.7	2.7	9.0
	対前年差	7.9	△5.5	△3.9	△2.4	△1.6	△5.5
東 北	重量割合	76.1	18.7	1.8	5.3	0.9	2.7
	前年値	72.9	22.5	2.0	4.6	0.9	2.9
	対前年差	3.2	△3.8	△0.2	0.7	0.0	△0.2
北 陸	重量割合	73.9	20.3	2.0	5.7	0.7	2.7
	前年値	75.0	22.0	4.6	2.9	0.7	5.3
	対前年差	△1.1	△1.7	△2.6	2.8	0.0	△2.6
関 東・東 山	重量割合	72.4	22.6	2.4	5.0	0.8	3.2
	前年値	70.3	25.5	3.3	4.2	0.9	4.2
	対前年差	2.1	△2.9	△0.9	0.8	△0.1	△1.0
東 海	重量割合	70.9	25.2	2.6	3.9	1.0	3.6
	前年値	68.6	28.1	4.2	3.3	1.7	5.9
	対前年差	2.3	△2.9	△1.6	0.6	△0.7	△2.3
近 畿	重量割合	70.1	25.3	2.9	4.6	0.8	3.7
	前年値	66.8	28.6	4.3	4.6	1.2	5.5
	対前年差	3.3	△3.3	△1.4	0.0	△0.4	△1.8
中 国	重量割合	71.5	25.4	3.2	3.3	0.9	4.1
	前年値	69.6	27.9	2.3	2.6	1.1	3.4
	対前年差	1.9	△2.5	0.9	0.7	△0.2	0.7
四 国	重量割合	64.1	31.5	2.8	4.4	1.1	3.9
	前年値	61.8	34.1	4.0	4.0	1.2	5.2
	対前年差	2.3	△2.6	△1.2	0.4	△0.1	△1.3
九 州	重量割合	65.1	31.2	1.2	3.7	0.7	1.9
	前年値	66.5	29.6	1.4	3.9	0.3	1.7
	対前年差	△1.4	1.6	△0.2	△0.2	0.4	0.2

注：1 当該品位分析は、全国農業地域の農家等が使用しているふるい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでのふるいの目幅（北海道、東北及び北陸は1.85mm、関東・東山、東海、近畿、中国及び九州は1.80mm、四国及び沖縄は1.75mm）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。なお、九州には沖縄県のデータも含む。また、東北の前年値算出に当たっては、福島県のデータを除いて算出した。

2 青死米等とは、乳白粒（心白粒を含む。）、腹白粒、死米及び着色粒の合計である。

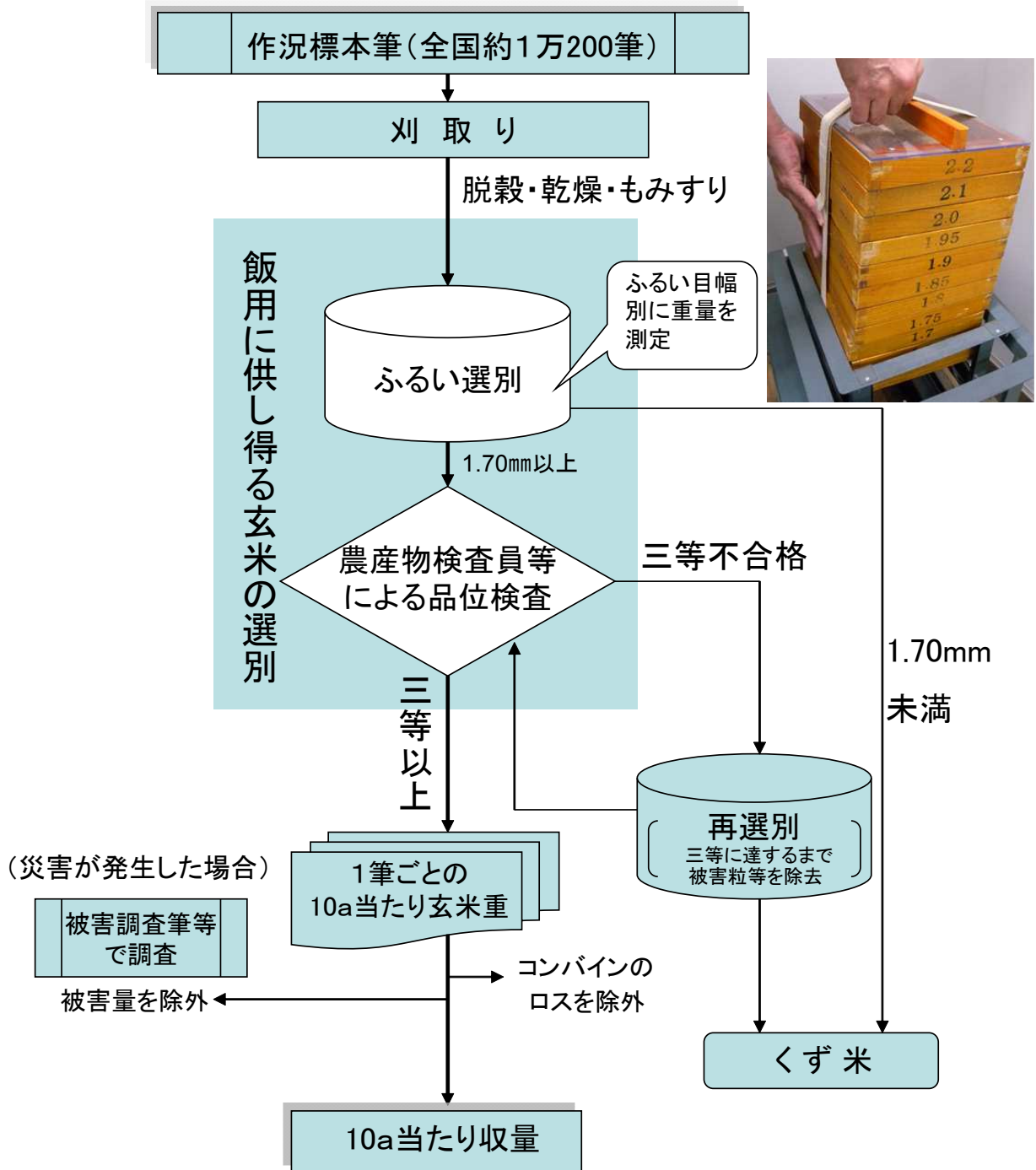
10 平成27年産水稻の被害面積及び被害量

全 国 都道府県	総 数		気 象 被 害				病 害		虫 害	
	被害面積	被 害 量	被害面積	被 害 量	日 照 不 足		被害面積	被 害 量	被害面積	被 害 量
					被害面積	被 害 量				
	ha	t	ha	t	ha	t	ha	t	ha	t
全 国	3,259,000	647,500	1,924,000	432,700	1,227,000	280,900	774,700	154,600	446,800	36,800
北 海 道	201,800	30,000	152,300	27,000	63,800	8,830	35,800	2,350	9,940	474
青 森	50,300	6,090	32,900	5,010	30,800	4,690	7,640	685	7,290	237
岩 手	54,800	12,300	41,100	9,640	35,500	8,280	11,100	2,410	1,600	126
宮 城	121,800	23,300	87,500	19,300	53,300	11,100	20,000	2,600	9,420	652
秋 田	151,400	28,000	97,600	21,100	88,700	19,700	29,900	5,720	23,300	1,110
山 形	153,000	23,700	102,800	18,400	55,000	11,500	21,100	4,000	23,000	976
福 島	126,600	19,400	83,900	11,500	65,600	8,110	22,700	6,290	17,100	1,180
茨 城	125,600	46,100	81,600	31,600	30,100	8,890	26,900	11,000	14,400	2,750
栃 木	144,200	33,200	81,000	24,400	40,000	16,000	42,400	7,780	16,900	766
群 馬	29,700	10,800	11,700	6,050	7,160	4,210	10,100	3,150	4,910	1,160
埼 玉	79,900	15,800	38,000	9,470	22,700	7,550	26,300	5,410	14,100	787
千 葉	66,600	18,600	46,400	12,800	14,500	5,450	12,000	4,430	5,570	756
東 京	284	40	192	30	156	19	42	6	20	2
神 奈 川	10,900	1,010	4,450	478	3,130	401	4,950	441	838	41
新 潟	228,700	48,600	166,200	43,900	117,500	23,000	30,400	3,080	26,200	1,180
富 山	68,200	3,710	49,500	2,250	38,600	1,040	9,210	459	7,760	354
石 川	41,700	4,390	31,300	3,060	26,100	2,250	4,730	618	5,160	293
福 井	50,400	6,060	33,800	3,920	25,600	3,000	8,000	1,060	8,160	596
山 梨	6,900	2,140	3,410	1,110	2,100	600	1,920	670	1,040	190
長 野	104,200	16,100	58,000	11,100	33,200	8,030	12,900	2,650	24,300	1,550
岐 阜	45,000	9,160	16,100	3,530	13,800	2,670	18,900	4,070	6,950	837
静 岡	52,800	8,470	26,900	5,290	12,100	2,970	12,800	1,490	10,600	994
愛 知	86,600	9,640	43,300	5,330	28,100	3,560	19,400	2,430	18,600	1,160
三 重	84,600	13,000	54,600	8,470	28,300	2,710	16,100	2,330	8,390	783
滋 賀	72,900	12,600	25,200	4,600	11,500	1,930	27,000	6,180	18,100	1,090
京 都	27,400	4,480	15,500	2,790	12,800	1,790	4,850	460	5,690	530
大 阪	12,700	2,220	5,660	514	5,440	500	2,980	880	2,210	615
兵 庫	62,300	12,000	34,700	9,060	29,100	7,490	10,200	1,370	13,800	653
奈 良	16,500	3,180	6,420	509	6,100	450	7,270	2,070	2,470	353
和 歌 山	13,500	2,220	2,950	541	2,500	450	6,930	1,160	2,870	333
鳥 取	24,700	4,560	15,200	2,880	12,900	2,090	6,700	1,260	2,450	194
島 根	41,900	7,930	24,500	3,980	17,500	3,200	13,600	2,950	3,070	430
岡 山	69,400	19,000	35,200	11,800	31,000	10,500	22,200	4,940	10,600	1,700
広 島	59,500	14,400	25,800	7,850	20,900	7,380	23,500	4,180	5,940	910
山 口	50,500	11,400	29,300	7,210	21,600	4,790	13,700	3,200	5,540	429
徳 島	48,600	9,340	22,400	6,620	11,900	4,370	13,800	2,000	10,700	590
香 川	53,500	11,200	22,800	6,190	13,600	3,850	16,800	3,440	11,100	1,090
愛 媛	44,900	8,460	22,000	4,720	14,600	2,820	13,000	2,580	7,830	822
高 知	39,800	7,460	13,900	3,710	11,900	3,510	14,700	2,760	9,240	518
福 岡	104,200	21,500	58,800	14,000	34,500	9,620	33,800	6,350	8,340	688
佐 賀	61,600	13,800	33,600	8,320	25,300	7,080	22,500	4,650	4,770	257
長 崎	33,000	6,690	22,700	4,010	12,200	2,030	6,910	1,980	2,510	344
熊 本	118,900	24,700	70,900	14,500	35,600	11,300	29,600	7,190	15,700	1,850
大 分	69,800	17,500	26,800	10,000	21,800	9,300	30,500	6,020	10,900	768
宮 崎	57,700	19,200	23,900	11,700	17,300	10,900	22,800	6,290	9,870	911
鹿 児 島	89,400	23,800	40,900	12,300	21,600	11,000	25,900	7,590	17,800	2,710
沖 縄	1,000	395	760	190	-	-	0	1	82	71

【参考 1】

収穫量調査の流れ

収穫量調査は、飯用に供し得る玄米の全量を把握することを目的として、作況標本筆（【参考 2】参照）ごとに一定面積の稲を刈り取り、農産物規格規程に定める三等の品位（整粒歩合45%）以上に相当するよう、ふるい目幅1.70mm以上で選別を行い、その重さを計測している（下図参照）。

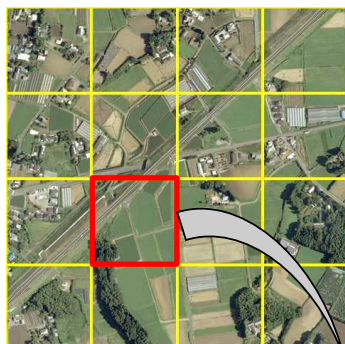


【参考2】

作況標本筆^{ふで}とは

収穫量の実測調査の対象とした作況標本筆（1枚のほ場を筆と呼ぶ。^{ふで}）は、各都道府県の水稲の状況が把握できるように、標本理論に基づいて以下のように各地で選定し（全国で1万200筆）調査している。

全国の全ての土地
（母集団）



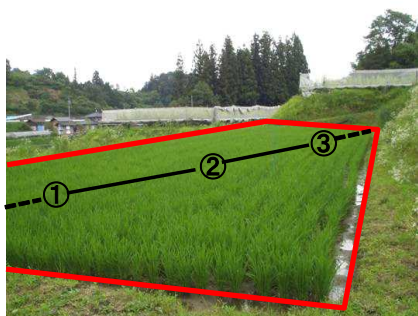
- 1 全国の全ての土地を200m四方（北海道は、400m四方）に区切って編成した単位区のうち、水田が含まれる単位区を調査母集団とし、その中から、無作為抽出法（人間の恣意を排したくじ引きのような選び方）により「標本単位区」を選んでいる。

標本単位区
（200m四方の土地）



- 2 標本単位区の中から無作為に1枚の水田ほ場を選び、「作況標本筆」としている。

作況標本筆
（全国で1万200筆）



- 3 各作況標本筆の対角線上の3か所（①、②、③）を実測調査箇所として、調査箇所ごとに1㎡（合計3㎡）分のサンプル採取（坪刈り）を行っている。

【調査の概要】

1 調査の目的

本調査は、作物統計調査の作付面積調査及び稲調査（水稲・陸稲）収穫量調査として実施し、水陸稲の作付面積、作柄状況・収穫量を明らかにすることにより、生産対策、需給調整、経営安定対策、技術指導等の農政推進のための資料とすることを目的としている。

2 調査の対象

調査は、全国の各都道府県を対象に調査を行っている。

なお、全国農業地域の区分は、次のとおりである。

全国農業地域名	所属都道府県名
北海道	北海道
東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島
北陸	新潟、富山、石川、福井
関東・東山	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野
東海	岐阜、静岡、愛知、三重
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口
四国	徳島、香川、愛媛、高知
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島
沖縄	沖縄

3 調査対象数

(1) 作付面積調査

ア 水稲

標本単位区：39,369単位区、巡回・見積り：1,719市町村

イ 陸稲

関係団体調査			巡回・ 見積り 市町村数
団体数 ①	有効 回収数 ②	有効 回収率 ③=②/①	
団体	団体	%	市町村
27	27	100.0	1,719

(2) 収穫量調査

ア 水稲

作況標本筆：10,248筆、作況基準筆：647筆、巡回・見積り：1,719市町村

イ 陸稲

関係団体調査			標本経営体調査				
団体数 ①	有効 回収数 ②	有効 回収率 ③=②/①	母集団 経営体数 ④	標本数 ⑤	抽出率 ⑥=⑤/④	有効 回収数 ⑦	有効 回収率 ⑧=⑦/⑤
団体	団体	%	経営体	経営体	%	経営体	%
23	21	91.3	4,876	407	8.3	119	29.2

注：「有効回収数」とは、集計に用いた関係団体及び標本経営体の数であり、回収はされたが、当年度において作付けがなかった経営体等は含まれていない。

関係団体調査は、調査対象作物の集荷を行っている全ての農協等の関係団体に対して調査を実施している全数調査である。

標本経営体調査の標本抽出は、2010年世界農林業センサスにおいて、調査対象作物を販売目的で作付けした農林業経営体から無作為に抽出（母集団名簿を作付面積順に並べ替えを行い、設定した作付面積規模別の標本数に応じて等間隔に抽出する方法（系統抽出法）により抽出）したものである。

4 調査事項

(1) 作付面積調査

水陸稲：作付面積

(2) 収穫量調査

ア 水 稲： 登熟状況、10 a 当たり収量、被害状況、被害種類別被害面積・被害量、耕種条件等

イ 陸 稲： 10 a 当たり収量及び収穫量

5 調査期日

(1) 作付面積調査

ア 水 稲： 7月15日現在

イ 陸 稲： 収穫期

(2) 収穫量調査

水陸稲： 収穫期

6 調査方法

(1) 作付面積調査

ア 水 稲

調査は、標本単位区に対する職員又は統計調査員による実測調査及び職員による巡回・見積りにより行った。

イ 陸 稲

調査は、関係団体に対する往復郵送調査又はオンライン調査並びに職員又は統計調査員による巡回・見積り及び職員による情報収集により行った。

(2) 収穫量調査

ア 水 稲

調査は、職員又は統計調査員による、作況標本筆及び作況基準筆に対する実測調査並びに巡回・見積りにより行った。

ふるい目幅別の調査は、刈取り・もみすりした粗玄米を縦目ふるいにより、ふるい目幅別に選別し重量を計測することにより行った。

イ 陸 稲

調査は、関係団体に対する往復郵送調査又はオンライン調査及び標本経営体に対する往復郵送調査並びに職員又は統計調査員による巡回及び職員による情報収集により行った。

7 集計方法

(1) 作付面積調査

ア 水 稲

対地標本実測調査結果及び巡回・見積り結果により取りまとめている。

イ 陸 稲

関係団体に対する往復郵送調査結果又はオンライン調査結果を基に、職員又は

統計調査員による巡回・見積り及び職員による情報収集の結果により補完し算出している。

(2) 収穫量調査

ア 水 稲

調査事項について、作況標本筆調査結果を集計し、巡回・見積りにより補完して取りまとめている。

ふるい目幅別については、ふるい目幅別の重量の計測結果を集計し取りまとめている。

イ 陸 稲

関係団体に対する往復郵送調査結果又はオンライン調査結果及び標本経営体に対する往復郵送調査結果により算出した10 a 当たり収量を、必要に応じて職員又は統計調査員による巡回及び職員による情報収集の結果により補完し、これに作付面積を乗じて集計している。

なお、往復郵送調査結果により算出した10 a 当たり収量については、関係団体を取り扱う数量の割合がおおむね8割以上の場合は団体調査結果を、おおむね8割未満の場合は標本経営体調査結果を採用している。

8 用語の解説

(1) 「作況指数」とは、10 a 当たり平年収量に対する10 a 当たり収量の比率である。

なお、平成26年産以前は1.70mmのふるい目幅で選別された玄米を基に算出していたが、平成27年産からは、全国農業地域の農家等が使用しているふるい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでのふるいの目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

全国農業地域名	所属都道府県名	農家等使用目幅
北海道	北海道	1.85mm
東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	1.85mm
北陸	新潟、富山、石川、福井	1.85mm
関東・東海	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野	1.80mm
東海	岐阜、静岡、愛知、三重	1.80mm
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	1.80mm
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1.80mm
四国	徳島、香川、愛媛、高知	1.75mm
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島	1.80mm
沖縄	沖縄	1.75mm

(2) 「10 a 当たり平年収量」とは、水稻の栽培を開始する以前に、その年の気象の推移や被害の発生状況などを平年並みとみなし、最近の栽培技術の進歩の度合いや作付変動等を考慮し、実収量のすう勢を基に作成したその年に予想される10 a 当たり収量をいう。

(3) 「10 a 当たり平均収量対比」とは、10 a 当たり平均収量（原則として過去7か年のうち、最高及び最低を除いた5か年の平均値）に対する当年産の10 a 当たり収量の比率をいう。

(4) 「被害面積」とは、農作物に損傷を生じ、その被害が発生しなかったと仮定した場合に穫れ得ると見込まれる収量から減収した面積をいう。

(5) 「被害量」とは、農作物の栽培が開始されてから収納されるまでの期間に、災害等によって損傷を生じ、その被害が発生しなかったと仮定した場合に穫れ得ると見込まれる収量より減収した量をいう。

9 その他

沖縄県については、本公表時点で一部収穫を終えていない地域があり、収穫の状況によっては今後作柄が変動することがある。

なお、これらを含め、この資料の確定した詳細な数値はホームページに掲載（平成28年2月予定）するとともに、その後刊行する『耕地及び作付面積統計』及び『作物統計』に掲載する。

また、確定した詳細の数値をホームページに掲載した後の正誤情報はホームページでお知らせする。

【ホームページ掲載案内】

○各種農林水産統計調査結果は、農林水産省ホームページ中の統計情報で御覧いただけます。

【 <http://www.maff.go.jp/j/tokei/> 】

この結果の分野別分類は「作付面積・生産量、被害、家畜の頭数など」、品目別分類は「米」に分類しています。

【関連リンク】

農林水産施策関係ページ：農林水産省＞組織・政策＞大臣官房の部局別トップへ

<http://www.maff.go.jp/j/kanbo/>

農業生産振興関係ページ：農林水産省＞組織・政策＞政策統括官の部局別トップへ

http://www.maff.go.jp/j/seisaku_tokatu/

— お問合せ先 —

◎本統計調査結果について

・作付面積に関すること
農林水産省 大臣官房統計部
生産流通消費統計課 面積統計班
電話：(代表) 03-3502-8111 内線3681
(直通) 03-6744-2045
FAX： 03-5511-8771

・収穫量に関すること
生産流通消費統計課 普通作物統計班
電話：(代表) 03-3502-8111 内線3682
(直通) 03-3502-5687
FAX： 03-5511-8771

◎農林水産統計全般について
農林水産省 大臣官房統計部
統計企画管理官 広報普及班
電話：(代表) 03-3502-8111 内線3589
(直通) 03-6744-2037
FAX： 03-3501-9644